

予算科目	07商工費	01商工費	01商工総務費	02消費生活推進事業		
細事業名	01 消費生活推進事業			決算書	P.240	
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	⑦ 防犯・交通安全の推進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額		
3,974千円	4,018千円	44千円	98.9%	4,091千円		
目的	消費生活センターを設置し、相談対応及び情報提供等を行うとともに、消費生活学習グループの啓発活動等に対する支援を行うことにより、市民の消費生活の安定、向上を図る。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○消費生活相談事業（消費生活センター開設） 3,724千円</p> <p>消費生活センターに専門相談員を配置し、市民からの相談に対応するとともに、消費生活に関する情報の収集・提供を行った。また、平成25年8月より消費生活センターを「寄り添い支援総合サポートセンター」内へ移設し、他の相談窓口との連携を図ることで、相談機能の強化を行った。</p> <p>【開設場所】 寄り添い支援総合サポートセンター内 【相談時間】 午前9時～正午、午後1時～午後4時 【相談受付件数】 245件（販売購入：231件、事故：2件、その他：12件） 【消費生活セミナー開催】</p> <p>第1回（10月22日） 健康食品、流通の仕組み、景品表示について 第2回（3月12日） 広告表示について、消費生活に関する寸劇</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談員賃金等（1人） 1,971千円 ・研修旅費等 404千円 ・消費生活セミナー開催費用 128千円 ・参考図書、チラシ、事務用品、電話機等購入費 185千円 ・電話、FAX料金、PIO-NET回線移設工事等 265千円 ・公用車維持管理費（2台） 771千円 <p>○消費生活学習グループ活動費補助金 250千円</p> <p>【各グループ会員数（平成26年3月31日現在）】 峰山：32人、大宮：45人、網野：15人、丹後：27人、弥栄：15人、久美浜：18人</p> <p>【活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント、老人会等での啓発活動 ・消費生活学習会等の実施 					
主な財源	府補	消費生活行政活性化事業費補助金（10/10）			2,699千円	
評価・課題等	<p>○消費生活センターの専門相談員が、市民からの消費生活相談に迅速かつ適切に対応することにより、消費者被害の防止に寄与できた。</p> <p>○消費生活センターからの情報提供や啓発物品の配布、消費生活学習グループの啓発活動を通して、消費者被害を未然に防止するとともに、市民の消費生活トラブルに対する意識を高めることができた。</p> <p>○相談件数は増えているが、依然として潜在的な被害者が存在していると考えられる。</p>					
事業所管課	商工観光部／商工振興課					

予算科目	07商工費	01商工費	01商工総務費	50商工総務一般経費		
細事業名	01 商工総務一般経費			決算書	P.240	
総合計画	基本方針	Ⅰ 交流経済都市	計画項目	④ 商工業の振興		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額		
3,083千円	3,091千円	8千円	99.7%	2,472千円		
目的	商工業振興に係る業務を推進するために必要な経費及び公用車等の維持管理経費					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○公用車維持管理費 3,037千円</p> <p>（燃料代、車検代、修理代、保険料等） ※商工観光部管理台数：9台</p> <p>○事務用品費 46千円</p>					
主な財源						
評価・課題等	商工業振興に係る業務の円滑化に資することができた。					
事業所管課	商工観光部／商工振興課					

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	01商工会助成事業																
細事業名	01 商工会助成事業			決算書	P.242															
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目	④ 商工業の振興																
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額																
79,065千円	79,066千円	1千円	99.9%	80,726千円																
目的	京丹後市商工会が実施する小規模事業者のニーズに対応した経営相談等の支援活動、地域活性化事業等に対して補助金を交付し、商工業の振興・発展を図る。																			
主要な事務・事業及び成果の概要	○小規模事業経営支援事業補助金 66,490千円 京丹後市商工会による経営相談、金融斡旋、巡回指導及び小売商業振興事業など、地域に密着した活動や事業への支援を行い、商工業者の経営安定及び成長を図った。 ・経営改善普及指導事業分 61,000千円 (小規模事業者への経営指導、経営相談等の事業費及び指導職員の設置費) ・地域総合振興事業分 5,490千円 (販路開拓、小売商業活性化、特産品づくり活動等)																			
	○織物指導事業補助金 11,141千円 延べ2,843件の織物指導、織機調整事業を支援し、丹後織物の技術の維持・継承と製品品質の確保を図るとともに、織物業者の経費負担の軽減を図った。																			
	○地域活性化事業補助金 1,434千円 市内の産業並びに丹後ちりめんの振興と地域活性化に資するイベントを支援した。なお、京丹後商工祭については台風接近により急遽中止となったが、開催準備に要した経費について支援を行った。																			
	<table border="1"> <tr> <th>イベント名</th> <th>京丹後きもの祭</th> <th>京丹後商工祭 ※台風接近のため中止</th> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>656千円</td> <td>778千円</td> </tr> <tr> <td>補助対象経費</td> <td>1,290千円</td> <td>1,810千円</td> </tr> <tr> <td>開催日</td> <td>4月14日</td> <td>10月26、27日(予定)</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td>アミティ丹後</td> <td>丹後あじわいの郷</td> </tr> </table>		イベント名	京丹後きもの祭	京丹後商工祭 ※台風接近のため中止	補助金額	656千円	778千円	補助対象経費	1,290千円	1,810千円	開催日	4月14日	10月26、27日(予定)	開催場所	アミティ丹後	丹後あじわいの郷			
イベント名	京丹後きもの祭	京丹後商工祭 ※台風接近のため中止																		
補助金額	656千円	778千円																		
補助対象経費	1,290千円	1,810千円																		
開催日	4月14日	10月26、27日(予定)																		
開催場所	アミティ丹後	丹後あじわいの郷																		
主な財源	府補 未来づくり交付金(織物指導事業補助金)		5,000千円																	
	府補 未来づくり交付金(地域活性化事業補助金)		500千円																	
評価・課題等	○商工会が行う事業に対して助成支援することにより、巡回指導の徹底充実をはじめ、経営相談、金融斡旋など商工業者に対するさまざまな支援活動が行われるとともに、織物業者への支援、産業振興に資するイベントなどが実施され、厳しい地域経済状況下において商工業の振興に資することができた。 ○会員へのサービス向上には努めているものの、廃業等による会員離れが進行しており、地域経済全体の活性化が必要である。																			
事業所管課	商工観光部/商工振興課																			

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	02ふるさと産品販売促進事業	
細事業名	01 丹後地域地場産業振興センター運営費補助金			決算書	P.242
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目	④ 商工業の振興	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
27,981千円	27,981千円	0千円	100.0%	27,981千円	
目的	丹後地域の地場産業振興拠点である公益財団法人丹後地域地場産業振興センターの運営を支援することで、本市における商工業等の総合的な振興を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	公益財団法人丹後地域地場産業振興センターが行う施設管理、丹後ブランド製品の販売、地場産品の販路拡大、新商品の開発、人材育成、情報の収集、提供など地場産業の振興を図る各種事業の運営に対し、補助金を交付した。 ○公益財団法人丹後地域地場産業振興センター運営費補助金 27,981千円 【主な実施事業】 ・染色体験の実施(市民・観光客等249人が体験) ・地場産品の常設展示即売(190業者、約2,200品目、年間売上35,876千円) ・Tango Good Goods認定事業及び販売促進事業の実施 平成25年度認定数:43業者 83商品 見本市の開催:「Tango Good Goods見本市」10/20 丹後あじわいの郷 来場者数:2,484人、小売店等来場者数:16人、商談数:12件 ・各地域主催物産展、各種展示商談会・イベント等への出展 丹後のええもんうまいもん展(北千里12回、京都1回、名古屋3回、浜松1回) 東京インターナショナルギフトショーほか 出展事業者数:延べ243業者 ・ICTを活用した丹後産品の集積・販売事業(農林水産品等) 販売金額 29,837千円(前年比14,662千円増) 登録生産者数 133人(前年比13人増) 首都圏等への販売流通開拓(柏市、つくば市、さいたま市等の新規7店舗開拓) ・カタログ・商品販売用WEBサイトによる丹後産品情報の発信 ・施設管理及び運営				
	主な財源				
	評価・課題等				
○物産展、展示商談会などに出展し、地場産品のPR及び販売促進を年間通して実施することで、地場産業の一層の振興を図ることができた。 ○首都圏等地域外での販路開拓を積極的に進め、ICTを活用して地場産品の集積・販売を行うことで、地域のPRと農林水産物をはじめとした地場産品の販路拡大につなげることができた。 ○地域内での事業実施の際の集客力低下が課題となっており、対策を講じる必要がある。					
事業所管課	商工観光部/商工振興課				

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	02ふるさと産品販売促進事業
細事業名	02 京丹後ブランドチャレンジショップ運営事業補助金			決算書 P.242
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目	⑥ 京丹後ブランドの販売戦略
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額
2,660千円	2,660千円	0千円	100.0%	2,660千円
目的	他市町とも連携しつつ、「特産品ショップ ホット丹後」を起点とした都市部における丹後の情報・魅力の発信と、丹後産品の販売促進、販路拡大を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>丹後の情報・魅力発信拠点施設（アンテナショップ）である「特産品ショップ・ホット丹後」が行う、京丹後市のPR、ブランド品の紹介、販売促進、販路拡大等を図るための事業運営に対し、補助金を交付した。</p> <p>○京丹後ブランドチャレンジショップ運営事業補助金 2,660千円</p> <p>【実施状況等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホット丹後会員数 2,132人（平成26年3月末現在） ・購入者数 年間 延べ21,635人（前年比4,519人増） ・販売実績額 年間 16,610千円（前年比1,128千円増） ・常設店舗外での販路拡大、PR事業（サテライト販売） KBS京都朝市、B級グルメフェスティバル等 ・その他PR事業 10/20 会員対象「丹後ツアー」の実施（参加98人 参加費3,500円） Tango Good Goods見本市会場での買い物 フルーツ王国やさか梨狩り体験 あしぎぬ温泉での温泉入浴 ・生産者による店頭販売 3業者 65回 売上2,902千円 <p>≪参考≫他市町補助額 490千円（宮津市280千円、与謝野町210千円）</p>			
主な財源	府補 未来づくり交付金（京丹後ブランドチャレンジショップ運営事業補助金）			1,170千円
評価・課題等	<p>○ホット丹後会員を対象にした丹後ツアーの実施等、丹後の情報・魅力を発信する取組を行い、都市部における京丹後市と丹後産品の認知度やブランド力を向上させることができた。</p> <p>○平成25年度から運営部分を「ホット丹後出展者会」が選定する事業者へ委託することにより、周辺地域住民からの認知度や魅力ある商品づくりのための情報のフィードバック体制を維持したまま効果的な店舗運営を行い、集客や売上を伸ばすことができた。</p> <p>○自主運営を目指し、より効率的な運営や新規顧客獲得のための取組の検討が求められる。</p>			
事業所管課	商工観光部/商工振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	02ふるさと産品販売促進事業
細事業名	05 ブランドビジネス支援事業			決算書 P.242
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目	⑥ 京丹後ブランドの販売戦略
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額
2,358千円	2,359千円	1千円	99.9%	0千円
目的	自治体運営型通販サイト「京丹後s g」を開設し、広く全国に対して京丹後産品等の情報発信と販売を行う中で、市内事業者の新規販路確保と京丹後産品の販売促進を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成26年3月に自治体運営型通販サイト「京丹後 satisfaction guaranteed（通称：京丹後s g）」を開設し、公募により集まった10事業者の商品を掲載し、京丹後産品を販売するとともにFacebookを活用して、商品・出品者や京丹後市の魅力に関する情報発信を行った。</p> <p>○開設日 平成26年3月27日（木）</p> <p>○出展事業者 市内10事業者（開設時点）</p> <p>○京丹後s gシステム運用業務委託料 258千円 委託先：F&Bホールディングス企業連合 157千円 （公財）丹後地域地場産業振興センター 101千円</p> <p>○京丹後s gシステム作成業務委託料 2,100千円 委託先：F&Bホールディングス企業連合</p>			
主な財源	府補 未来づくり交付金（ブランドビジネス支援事業）			1,000千円
評価・課題等	<p>○自治体運営型の通販サイトを立ち上げ、市内事業者の新規販路を確保するとともに、市や商品・出品者に関する情報発信を行うことができた。</p> <p>○出展事業者を増やし、より多くの京丹後産品の販売促進・情報発信を行うとともに、京丹後s g利用者（購入者）を増やしていくため、Facebookなどを活用しつつ周知活動をさらに展開していく必要がある。</p>			
事業所管課	商工観光部/商工振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	03経営支援事業
細事業名	01 あんしん借換資金等利子補給事業			決算書 P.242
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目 ④ 商工業の振興	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額
72,268千円	72,400千円	132千円	99.8%	75,000千円
目的	市内商工業者等が借り入れた事業資金を返済する際に負担した利子の一部を補給することにより、資金調達を円滑化し、市内商工業者の経営の安定化と成長の促進を図る。			
主要な 事務・ 事業及 び成果 の概要	市内商工業者等が「京都府中小企業融資制度」、「京丹後市商工業振興融資制度」、「政府系金融機関融資制度」に基づき事業資金を借入れた場合に負担した利子について、借入利率の1.6%を超える部分（最大2.5%分、1事業者当たり年度内100万円が限度）を補給し、事業資金借入にかかる負担を軽減し、経営の安定化と成長の促進を図った。			
	○京丹後市商工業経営安定利子補給金 72,268千円 <ul style="list-style-type: none"> ・交付決定件数 1,754件 ・交付決定事業者数 802事業者 			
	【内訳】			
	制度区分	交付決定件数	交付決定金額	
	あんしん借換融資制度	887件	23,207千円	
	その他府融資制度	518件	40,846千円	
	京丹後市商工業振興融資制度	11件	96千円	
	政府系金融機関融資制度	338件	8,119千円	
主な財源				
評価・課題等	○信用保証料補助制度とともに資金借入に伴う負担を軽減することにより、設備投資や運転資金の借入、また、借換による有利な借入への移行や据置期間の設定が行いやすくなり、市内商工業者の経営の安定化と成長の促進に資することができた。 ○地域の経済情勢等を見極めつつ、補給率等を見直すとともに、あわせて市内商工業者の投資への支援の在り方を検討していく必要がある。			
事業所管課	商工観光部/商工振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	03経営支援事業			
細事業名	02 信用保証料補助金			決算書 P.242			
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目 ④ 商工業の振興				
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額			
42,259千円	42,700千円	441千円	98.9%	46,000千円			
目的	市内中小企業者が事業運営に必要な運転資金や設備資金を借り入れた際に負担する信用保証料の一部を補助することで、資金調達を円滑にし、もって市内商工業の振興に寄与する。						
主要な 事務・ 事業及 び成果 の概要	厳しい経済情勢を勘案し、平成25年度中に実行された融資に係る保証料については、平成24年度に引き続き一部補助率を上乘せして補助金を交付することで、市内中小企業者の事業資金借入に係る負担軽減と経営安定化を図った。						
	○京丹後市信用保証料補助金 42,259千円 ・交付決定件数：301件 (単位：件、千円)						
	業種	建設業	製造業	卸売・小売業	飲食店宿泊業	その他	合計
	H25	件数 66	55	101	38	41	301
		交付額 10,397	8,474	14,203	5,123	4,062	42,259
(参考)	H24	件数 69	76	92	49	43	329
		交付額 9,629	10,704	12,164	6,406	6,310	45,213
	※補助限度額：1事業者年間40万円						
	・補助率（平成25年度は、平成24年度と同様に特例として補助率を上乘せした）						
	借入額	基本補助率		H25特例補助率			
	100万円以内	80%		補助率を維持	80%		
	100万円超300万円以内	70%		補助率を維持	70%		
	300万円超500万円以内	60%		65%			
	500万円超700万円以内	50%		55%			
	700万円超1,000万円以内	40%		50%			
	1,000万円超2,000万円以内	30%		40%			
	2,000万円超	30%		40%			
	※借入額2,000万円超は、2,000万円相当分を対象としている。						
主な財源							
評価・課題等	○厳しい景況が続く中、市内中小企業者の資金調達の円滑化及び経営上の負担軽減を図り、経営の安定化に資することができた。 ○地域の経済情勢等を見極めつつ、補助率の見直しを含め、効果的な支援の在り方を検討していく必要がある。						
事業所管課	商工観光部/商工振興課						

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	03経営支援事業	
細事業名	03 商工業支援事業			決算書	P.242
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目	④ 商工業の振興	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額	
6,670千円	6,866千円	196千円	97.1%	5,840千円	

目的	市民等が行う新たな取組等に対して支援を実施し、地域経済の活性化を図る。																																
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○商工業支援補助金 6,527千円</p> <p>市民等が行う起業や空き店舗の活用に対して補助金を交付し、起業や事業拡大を促進するとともに、新商品やシオパーク関連商品の開発に対して補助金を交付し商品化を推進したほか、新たに販路開拓や知的財産権の取得に関する取組を支援し、商工業の振興を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>件数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>シオパーク関連商品開発事業</td> <td>4件</td> <td>1,007千円</td> </tr> <tr> <td>起業家支援事業</td> <td>2件</td> <td>1,000千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">起業家支援事業(家賃補助)</td> <td>(新規)</td> <td>1件 80千円</td> </tr> <tr> <td>(継続)</td> <td>3件 570千円</td> </tr> <tr> <td>空き店舗対策事業</td> <td>3件</td> <td>600千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">空き店舗対策事業(家賃補助)</td> <td>(新規)</td> <td>4件 560千円</td> </tr> <tr> <td>(継続)</td> <td>9件 1,700千円</td> </tr> <tr> <td>国内外販路開拓促進事業</td> <td>5件</td> <td>938千円</td> </tr> <tr> <td>知的財産権取得支援事業</td> <td>1件</td> <td>72千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>32件</td> <td>6,527千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>○プレミアム商品券発行事業補助金 143千円</p> <p>京都府が介護保険返戻対象者への返戻交付用に購入・活用する「プレミアム付商品券」を、京丹後市商工会が発行するにあたり、事業費の一部を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 発行枚数 4,851枚(発行総額4,851千円、売上総額4,410千円) 換金枚数 4,841枚(換金総額4,841千円) 補助金 プレミアム相当額431千円×1/3 		事業名	件数	補助金額	シオパーク関連商品開発事業	4件	1,007千円	起業家支援事業	2件	1,000千円	起業家支援事業(家賃補助)	(新規)	1件 80千円	(継続)	3件 570千円	空き店舗対策事業	3件	600千円	空き店舗対策事業(家賃補助)	(新規)	4件 560千円	(継続)	9件 1,700千円	国内外販路開拓促進事業	5件	938千円	知的財産権取得支援事業	1件	72千円	合計	32件	6,527千円
	事業名	件数	補助金額																														
シオパーク関連商品開発事業	4件	1,007千円																															
起業家支援事業	2件	1,000千円																															
起業家支援事業(家賃補助)	(新規)	1件 80千円																															
	(継続)	3件 570千円																															
空き店舗対策事業	3件	600千円																															
空き店舗対策事業(家賃補助)	(新規)	4件 560千円																															
	(継続)	9件 1,700千円																															
国内外販路開拓促進事業	5件	938千円																															
知的財産権取得支援事業	1件	72千円																															
合計	32件	6,527千円																															
主な財源	府補 未来づくり交付金(商工業支援補助金)	2,500千円																															
評価・課題等	<p>○市内事業者及び市民が行う起業・空き店舗の活用・新商品の開発等に対して支援を行い、市内商工業の振興及び自立化の促進を図った。</p> <p>○商工業支援補助金については平成26年度から制度を拡充したところであり、市内中小企業者等による積極的、効果的な制度の活用が図られるよう周知が必要となる。</p>																																
事業所管課	商工観光部/商工振興課																																

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	04企業立地推進事業	
細事業名	01 企業立地促進事業			決算書	P.242
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目	④ 商工業の振興	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額	
4,236千円	4,294千円	58千円	98.6%	4,871千円	

目的	市内における企業・工場の新増設や誘致などの企業立地・事業立地を促進し、企業成長に伴う雇用機会の拡大など、市民生活の充実・発展と産業横断的な地域経済の活性化を図る。	
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>【企業訪問等立地推進活動】 1,825千円</p> <p>企業立地推進専門委員による活動 企業等訪問件数 延べ572件(92日)</p> <p>職員等による企業・関連団体訪問、展示商談会出展等 延べ50か所</p> <p>【企業立地ガイド等の作成】 195千円</p> <p>企業立地ガイド(京丹後市PR冊子)増刷 1,000部</p> <p>企業誘致リーフレット(森本工業団地PR冊子)印刷 3,000部</p> <p>【企業立地推進業務の実施】 委託先:(株)帝国データバンク 992千円</p> <p>① 市内企業(20社)への、聞き取り調査(実態把握)の実施</p> <p>② ①の調査結果に基づきアンケート票を作成し、関西圏域を中心とした企業への調査を実施した。</p> <p>※調査件数800件うち回収件数297件、回収率37.1%</p> <p>【企業誘致関連展示商談会への出展】 653千円</p> <p>「関西・機械要素技術展」平成25年10月2日~4日 3日間(インテックス大阪)</p> <p>資料配布240部 アンケート実施101社 面談40社</p> <p>【京都市町村企業誘致推進連絡会議負担金】 80千円</p> <p>「京都市工場・研究所用地案内」、「会員市町紹介リーフレット」作成等</p> <p>【企業立地推進PRグッズ製造】 491千円</p> <p>京丹後市「長寿の水」オリジナルボトル(500ml)製造 2,000本</p>	
	主な財源	
評価・課題等	<p>○森本工業団地の4区画は未売却のまま推移。企業誘致に向けた、新たな取組みとして「企業誘致成功報奨金制度」の創設や企業立地支援事業の拡充などを行うとともに、京都府とも連携しつつ企業訪問活動を実施したが、谷工業団地の撤退企業跡地への誘致はできたものの、森本工業団地への誘致には至っていない。</p> <p>○新たな支援制度等のPRを行うとともに、引き続き企業立地推進業務等を実施し、確度の高い企業へのアプローチを行うことにより、森本工業団地への早期の立地実現を目指す必要がある。</p>	
事業所管課	商工観光部/商工振興課	

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	04企業立地推進事業		
細事業名	02 企業立地支援事業			決算書	P.242	
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	④ 商工業の振興		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額		
5,732千円	5,733千円	1千円	99.9%	11,749千円		
目的	市内における工場の新設及び増設を奨励することにより、雇用の拡大とものづくり産業の集積を促進し、もって本市産業の振興を図る。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>京丹後市工場立地促進条例の規定に基づき、従業員規模により3千万円又は5千万円以上の投資を伴って工場の新増設を行い、かつ、常用雇用者を3人以上増加させた「指定工場」に対して、固定資産税相当額の奨励金を交付。(最初に課税された年度から5年以内)</p> <p>また、新規地元雇用者1人につき40万円を交付する雇用促進奨励金(5年間、上限360万円)についても交付。</p> <p>○工場新・増設奨励金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付決定件数 5件 ・交付決定額 2,132千円 <p>○雇用促進奨励金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付決定件数 1件 ・交付決定額 3,600千円 <p>※指定済(H25交付対象)事業所数 6件</p> <p>《参考》 企業立地支援事業実施要綱(H25.10創設)による事業所指定 2件(機械金属業、食品加工業) ※平成26年度から助成金等交付対象</p>					
主な財源	府補	未来づくり交付金(工場立地奨励金)			2,000千円	
評価・課題等	<p>○工場立地奨励金を交付することにより、市内における工場の新設及び増設を促進するとともに雇用の拡大・安定化に寄与することができた。</p> <p>○製造業の海外シフトが進む中、企業立地による雇用拡大及び産業振興を図っていく上で企業立地に関する支援制度はますます重要度を増している。新経済戦略に基づき企業立地支援制度の大幅拡充(平成25年10月)を行う中、企業立地によるさらなる雇用の創出・拡大が期待される。</p>					
事業所管課	商工観光部/商工振興課					

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	04企業立地推進事業		
細事業名	03 工業団地維持管理事業			決算書	P.242	
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	④ 商工業の振興		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額		
802千円	811千円	9千円	98.8%	980千円		
目的	市内5か所の工業団地における維持管理を行う。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○光熱水費 46千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤坂工業団地 入口看板照明 <p>○環境美化業務委託料 753千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大山工業団地 側溝清掃業務 39千円 ・赤坂工業団地 枯松伐採・集積業務 294千円 ・谷工業団地 草刈、排水路清掃、枯松伐採・集積業務 420千円 <p>○土地借上料 3千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大山工業団地 下水道管敷設地 					
主な財源						
評価・課題等	工業団地の適切な維持管理を行い、引き続き立地企業の円滑な操業に資する。					
事業所管課	商工観光部/商工振興課					

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	05織物業振興事業	
細事業名	01 和装産地連携事業			決算書	P.244
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目	④ 商工業の振興	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
80千円	80千円	0千円	100.0%	80千円	
目的	全国和装産地市町村協議会に加盟し活動に参加するとともに、市内の織物関連団体で組織する森田翁顕彰会の活動を支援し、和装産業の振興・発展を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>和装産業の振興を推進するため、本市を含む全国和装産地自治体で組織する全国和装産地市町村協議会に対し、負担金を支出した。加えて、本市、丹後織物工業組合、京丹後市商工会及び峰山町内の機業組合で組織する森田翁顕彰会に対し、負担金を支出した。</p> <p>○全国和装産地市町村協議会負担金 30千円 【会員数】 13市2町 〔山形県米沢市、茨城県結城市、茨城県常総市、群馬県桐生市、群馬県伊勢崎市、新潟県小千谷市、新潟県十日町市、新潟県五泉市、石川県金沢市、京都府京都市、京都府京丹後市、京都府与謝野町、鹿児島県鹿児島市、鹿児島県奄美市、鹿児島県龍郷町〕</p> <p>【主な事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総会及び講演会の開催 平成25年8月26日、京都職員会館かもがわ（京都市中京区） ・国への要望活動 シルクのまちづくり市区町村協議会と連名で経済産業省と文部科学省へ要望 ・「伝統産業の日」 全国和装産地PR展 平成26年3月21日～23日、京都市勤業館みやこめっせ 「2014年丹後ちりめんオリジナルカレンダーきもの」と、丹後織物求評会経済産業大臣賞受賞作品「経染市松（たてぞめいちまつ）」を出品した。 <p>○森田翁顕彰会負担金 50千円 【主な事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ちりめん始祖森田翁慰霊祭の開催（平成25年11月1日） ・墓所の清掃及び供養 				
主な財源					
評価・課題等	<p>○全国和装産地市町村協議会のさまざまな事業を通して本市のPRが図られたほか、全国和装産地との課題や取組等の情報共有により、本市の施策検討に役立てることができた。和装業界がますます厳しさを増す中、今後も後継者不足等各産地共通の課題について、全国和装産地が連携し、一体となって取り組む必要がある。</p> <p>○森田翁顕彰会の活動により、森田翁の偉業や丹後ちりめんの歴史文化を後世に継承することができた。</p>				
事業所管課	商工観光部／商工振興課				

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	05織物業振興事業	
細事業名	02 ちりめん関連事業補助金			決算書	P.244
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目	④ 商工業の振興	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
2,803千円	2,803千円	0千円	100.0%	2,852千円	
目的	市内のきもの関連業者で組織する京丹後市きもの交流会の活動及び本市の和装関連イベントである「京丹後ちりめん祭」の開催を支援し、和装産業等の振興・発展を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>きもの関連業に携わる会員の事業経営や商品開発等に係る能力の向上、丹後ちりめんを中心とする織物業及び関連産業の振興に寄与することを目的に活動する京丹後市きもの交流会に対し、積極的な事業の推進を支援するため、補助金を交付した。</p> <p>また、織物関連産業の振興及び活力ある地域づくりを推進するため、市や織物関連団体等で組織する京丹後ちりめん祭実行委員会に対し、補助金を交付した。</p> <p>○京丹後市きもの交流会補助金 1,152千円 【会員数】 19事業所（平成26年3月31日現在） 【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京丹後ちりめん祭、丹後あじわいの郷「月例祭」、「丹後たからもの展」への参加協力 ・市内全8中学校の卒業生を対象とした、ちりめん製卒業証書の製作 ・会員の事業活動に必要な知識習得を目的とした研修の実施 ・市民の和装着用促進を目的としたきもの着付け教室の開催 ・KTR駅舎待合室用「丹後ちりめん座布団」の制作 ・総事業費 1,905千円 <p>○京丹後ちりめん祭補助金 1,651千円 会場設営、各種催事の開催及びステージ出演者への謝礼等に係る経費補助 【第63回京丹後ちりめん祭の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：4月13日、14日 ・開催場所：アミティ丹後周辺 ・総事業費：2,429千円 ・主な内容：丹後建国1300年記念パレード、織物の展示、呉服販売、着物無料レンタル着付け、お茶席、スタンプラリー抽選会 				
主な財源					
評価・課題等	<p>○京丹後市きもの交流会の事業活動及び京丹後ちりめん祭の開催等を通して、丹後ちりめんや着物のPRが図られ、丹後ちりめんを中心とする織物業及び関連産業の振興に寄与した。きもの交流会については会員数が年々減少傾向にあるので、会員募集も継続的に行う必要がある。</p> <p>○京丹後ちりめん祭補助金については、市の補助金等に関する基本方針に基づき、必要な見直しの検討を行っていく必要がある。</p>				
事業所管課	商工観光部／商工振興課				

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	05織物業振興事業		
細事業名	03 丹後ファッションウィーク開催委員会補助金			決算書	P.244	
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目	④ 商工業の振興		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額		
3,706千円	3,706千円	0千円	100.0%	4,000千円		
目的	丹後2市2町の自治体や織物関連団体で組織する丹後ファッションウィーク開催委員会の活動を支援し、織物業及び関連産業の振興・発展を図る。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>日本最大の絹織物産地「丹後」の競争力の強化及び織物関連産業の振興・発展を図るため、「丹後織物」の魅力発信、織物事業者の国内外の販路開拓及び産官学の連携事業を実施する「丹後ファッションウィーク開催委員会」に対し、補助金を交付した。</p> <p>○丹後ファッションウィーク開催委員会補助金 3,706千円 【販路開拓事業】 首都圏で丹後産地単独の丹後織物総合展「Tango Fabric Marche」を開催した。 ・11月6日～11月8日、ヒルサイドテラスアネックスA棟（東京都渋谷区） ・商談件数158件（内新規84件）、成約件数24件【平成26年4月調査】</p> <p>【産官学連携事業】 関西圏のファッション関連校4校と連携し、丹後織物を使った学生の作品制作及び連携校主催の制作発表会等を通じて、丹後織物のPRを行った。</p> <p>【丹後織物製品開発・販売促進事業】 女子美術大学と連携し、丹後織物のデザイン及びその生地を使った雑貨類の作品制作を行うとともに、「第77回東京インターナショナル・ギフト・ショー」に出展し、業界関係者に広くPRを行った。（商談件数14件、作品点数33点）</p> <p>【海外販路開拓事業】 欧州ファッションブランド（2社）と丹後産地の織物事業者（8社）とのマッチングによるコレクション素材の共同開発を行った。イタリアとパリで行われた2014年春夏コレクションにおいて、丹後の素材を使用したコレクションを25点発表した。</p> <p>【丹後プリント製品開発事業】 京都プリント振興協会（KPA）と共同で、丹後の素材を活用し、“オール京都”でプリント服地を制作した。参加事業所5社、参加デザイナー14社22組、制作点数44点。</p> <p>（総事業費8,424千円のうち与謝野町負担1,348千円、丹後織物工業組合負担3,370千円）</p>					
主な財源	府補 未来づくり交付金（丹後ファッションウィーク開催委員会補助金）		1,000千円			
評価・課題等	丹後ファッションウィーク開催委員会のさまざまな事業活動を通じて、丹後織物や産地のPR及び織物事業者の国内外の販路開拓が図られ、織物業及び関連産業の振興・発展に寄与した。					
事業所管課	商工観光部／商工振興課					

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	05織物業振興事業		
細事業名	05 シルクのまちづくり事業			決算書	P.244	
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目	④ 商工業の振興		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額		
310千円	312千円	2千円	99.3%	492千円		
目的	シルクに関する産業及び歴史・文化を持つ全国の自治体等で組織する「シルクのまちづくり市区町村協議会」の活動に参加し、シルク産業の振興・発展を図る。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>「シルクのまちづくり市区町村協議会」に参加し、シルク産業の振興とシルク文化を活用した魅力ある地域づくりを目的に活動を行った。</p> <p>○職員旅費、有料道路通行料 310千円 総会（山形県鶴岡市） 幹事会 2回（東京都内）</p> <p>【協議会の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自治体会員数 26市区町（平成26年3月31日現在） 特別会員 5人（経済産業省等の職員） 顧問 11人（ファッションジャーナリスト、テキスタイルデザイナー等） 協賛団体 25団体（蚕糸団体、産地織物組合、絹業関連団体ほか） ※平成25年7月新規加入 蚕糸・絹業提携グループ全国連絡協議会 <p>・主な事業</p> <p>総会及び視察研修 平成25年8月20日（総会会場：山形県鶴岡市役所） 視察研修先（松ヶ岡開墾場、東福産業(株)他2社）</p> <p>幹事会及び講演会 幹事会年2回開催 （会場：日本繊維輸入組合東京本部事務所） 講演会の開催（平成26年2月19日） 「2014年の市場動向について」 【講師】織研新聞社業務局本社業務部長 中村善春氏</p> <p>全国シルクのまち情報誌「知・る・く」【第5号】の発行（平成26年3月） 国への要望活動 全国和装産地市区町村協議会と連名で経済産業省と文部科学省へ要望書を提出（平成26年3月）</p>					
主な財源						
評価・課題等	○総会と視察研修を山形県鶴岡市で開催し「鶴岡シルクタウン・プロジェクト」の取組など、先進事例について説明を受け、会員同士で情報共有を図るとともに、本市の施策検討に役立てることができた。 ○今後も会員自治体や企業からの積極的な情報提供を推進し、ビジネスマッチングや多角的な連携につなげていくことが必要である。					
事業所管課	商工観光部／商工振興課					

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	05織物業振興事業	
細事業名	06 織物合理化設備導入支援事業補助金			決算書	P.244
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目	④ 商工業の振興	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考) 当初予算額	
5,683千円	5,700千円	17千円	99.7%	3,000千円	
目的	織機用ダイレクトジャカードコントローラ装置等を導入する市内織物事業者に対し補助金を交付し、織物事業者の経営の合理化及び安定化を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○織物合理化設備導入支援事業補助金 5,683千円</p> <p>交付件数 19件 (平成24年度: 26件)</p> <p>交付台数 65台 (平成24年度: 66台)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象経費 織機用ダイレクトジャカードコントローラ装置等の購入、設置経費及び旧装置の撤去処分経費 ・補助金額 補助対象経費の1/3以内の額 (補助限度額: 1台につき10万円) ・補助期間 平成24年7月1日～平成27年3月31日までの3年間 				
主な財源					
評価・課題等	<p>○補助金を交付することで、織物事業者の経営の合理化及び安定化が図られた。</p> <p>○平成26年度はこの制度の最終年度となるため、合理化設備の導入が必要な事業者が本制度を利用して早期に設備を導入できるよう、引き続き制度の周知に努めていく必要がある。</p>				
事業所管課	商工観光部/商工振興課				

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	06機械金属業振興事業	
細事業名	01 機械金属業振興事業			決算書	P.244
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目	④ 商工業の振興	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考) 当初予算額	
2,858千円	2,882千円	24千円	99.1%	3,460千円	
目的	市内の機械金属業が行う新たな展開に向けた基盤構築や技術力向上、市場との接点活動を支援し、機械金属業の事業分野の拡大と経営基盤強化を推進する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>展示商談会への出展等によりビジネス開拓を推進するための補助金、加えてマッチングコーディネーターを活用して新分野企業等とのビジネスマッチングを推進するための補助金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○旅費 52千円 ○有料道路等使用料 26千円 ○新分野・ビジネス開拓推進事業補助金 900千円 交付先: 丹後機械工業協同組合 関連展示商談会出展 (国内2か所: 京都、大阪) 参加企業: 京都14社、大阪8社 ○新事業・ビジネスマッチング推進事業補助金 1,880千円 交付先: 丹後機械工業協同組合 (マッチングコーディネーター10人/参画21社) 延べ72件マッチング/マッチング成立24件/受注成立3件 				
主な財源					
評価・課題等	<p>○市内事業者のPR活動による受注獲得のほか、新たなビジネス展開に寄与することができた。</p> <p>○新たな顧客の開拓や成長産業分野への進出なくして丹後機械金属業の振興及び発展は考えられないことから、引き続きその活動を支援することにより、事業者の主体的なビジネス開拓や、新分野企業とのビジネスマッチング活動を促進していく必要がある。</p>				
事業所管課	商工観光部/商工振興課				

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	07産学連携推進コーディネート事業
細事業名	01 起業アイデアコンペ開催事業			決算書 P.244
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	④ 商工業の振興
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
946千円	991千円	45千円	95.4%	991千円
目的	地域資源を活用した大学生発案の起業アイデアをもとに、京丹後市発の新たなビジネスを創造し、商工業の活性化を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>「連携・協力に関する包括協定」を締結している京都工芸繊維大学のほか、京都府立大学、京都府立医科大学、京都ノートルダム女子大学、京都産業大学の学生を対象に、京丹後市の地域資源（自然、文化、歴史、生産物等）を理解してもらうため、8月にオリエンテーション（1泊2日）を実施。その後、その地域資源を活用した斬新な起業（事業）アイデアを大学側で募集、一次審査を通過した8件によるコンペティションを京丹後キャンパスで行った。</p> <p>○経費</p> <ul style="list-style-type: none"> コンペ入賞賞金 360千円 優秀賞150千円×1、優良賞100千円×1、佳作30千円×3、入選10千円×2 ※民間団体（錦織米市翁顕彰会）より、別途最優秀賞200千円の協賛あり 参加賞（図書券10千円分×8件） 80千円 チラシ作成（H25年度までのアイデアをまとめた利用事業者募集用） 25千円 バス燃料代 20千円 旅費 4千円 委託料（コンペ企画運営委託料、バス運転委託料） 440千円 有料道路通行料 17千円 <p>○平成25年度起業アイデアコンペティション結果</p> <p>最優秀賞 “あしもとから丹後～丹後の色を履く 丹後色の靴下～” 優秀賞 “無添加！丹後を味わう夕日ポテト”</p> <p>〔これまでに事業化されたアイデア〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ■非使用時のデザインエコバッグ『Crepeco（クレペコ）』（H19年度作品） ■京丹後発ご当地バーガー『黒丹バーガー』（H20年度作品） ■畳まず収納 『ちりめん折り畳み傘』（H21年度作品） 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○平成25年度はチラシの作成・配布等によるアイデア利用事業者募集を行ったことで、8件のアイデアが市内事業者により事業化の検討が行われている。</p> <p>○今後より多くのアイデアが事業化されていくよう、アイデアのさらなる周知を図るとともに、事業化可能性の高いアイデアが提案されるための工夫を行っていく必要がある。</p>			
事業所管課	商工観光部／商工振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	07産学連携推進コーディネート事業
細事業名	03 産学連携推進事業			決算書 P.244
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	④ 商工業の振興
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
95千円	97千円	2千円	97.9%	222千円
目的	大学と市内産業や市内事業者を結びつけるコーディネートを行い、京都工芸繊維大学地域連携センター（京丹後キャンパス）の維持管理等を行うことで、市内産業の振興を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>「連携・協力に関する包括協定」を締結している国立大学法人京都工芸繊維大学の協力のもと、「KITわくわくキャンパスフェスタ」を開催し、「事業経営・技術相談会」や小学生を対象とした「夏休みこども勉強会」等を行い、大学（産学連携）を身近に感じていただくことができた。</p> <p>また、産学公連携に関し随時協議を行うとともに、京都府が設置した「FRP試作研究会」に参画することにより、地域産業の将来に向けた新たな展開への一歩が踏み出せた。</p> <p>【主な事業】</p> <p>OKITわくわくキャンパスフェスタ（市共催事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> 日時：平成25年8月19日～20日 開催場所：京都工芸繊維大学地域連携センター（京丹後キャンパス） 内容：事業経営・技術相談会、共同研究成果展示、すばらしき繊維の仲間達塾、出張美術工芸資料館、夏休みこども勉強会、理科わくわく教室、B級グルメ試食会、ペットボトルリサイクル <p>○新産業研究開発推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> FRP試作研究会への参画（H25.6発足。府・市・大学・事業者で構成）研究会出席、先進事例視察研修 <p>【経費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> 出張旅費 40千円 需用費（消耗品費、燃料費） 4千円 バス借上料 44千円 有料道路通行料 7千円 <p>※ 京都工芸繊維大学地域連携センター（京丹後キャンパス）の利用状況 利用回数：57回 利用人数1,440人</p>			
主な財源				
評価・課題等	<p>○京都工芸繊維大学地域連携センターを拠点とした産学連携事業を通じ、大学の持つ技術・知識・人材を市内事業者等へ発信し、市内産業の振興に寄与することができた。</p> <p>○市内の事業者等に対し、京都工芸繊維大学地域連携センターの機能や役割、またそこで開催されるさまざまな産学公連携イベント等のさらなる周知を図り、大学の持つ技術・知識及び人材の積極的な活用を促進する必要がある。</p>			
事業所管課	商工観光部／商工振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	07産学連携推進プロジェクト事業
細事業名	04 産学連携研究等促進事業			決算書 P.244
総合計画	基本方針 I 交流経済都市	計画項目	④ 商工業の振興	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考) 当初予算額
580千円	1,060千円	480千円	54.7%	0千円
目的	大学と共同研究等に取り組む市内中小企業者等に対し補助金を交付することで、大学等研究機関の連携を促進し、市内産業の高度化や新産業の創出等を実現する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市内中小企業者と大学等研究機関が実施する共同研究のため、研究機関に支払った研究経費に対し補助金を交付することにより、新商品・新サービスの開発や新技術の導入等による製品・サービスの高付加価値化を図ることに寄与することができた。</p> <p>○産学連携研究等促進事業費補助金 580千円 交付件数：2件 補助金額：580千円 補助率：1/2以内（上限額1,000千円） 研究テーマ ①「工法の力学特性及び動特性に及ぼす影響」 250千円 ②「シルクを使った食の新製造方法開発」 330千円</p>			
主な財源				
評価・課題等	<p>○大学の持つ高度な学術資源（シーズ）を活用することにより、市内事業者の技術課題の解決に寄与した。</p> <p>○産業の高度化や新産業の創造等を実現し、雇用の維持と創出を図っていくため、当制度の活用を一層促進していく必要がある。</p>			
事業所管課	商工観光部/商工振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	09工業用地造成事業特別会計繰出金															
細事業名	01 工業用地造成事業特別会計繰出金			決算書 P.246															
総合計画	基本方針 I 交流経済都市	計画項目	④ 商工業の振興																
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考) 当初予算額															
193,670千円	193,670千円	0千円	100.0%	193,670千円															
目的	森本工業団地造成事業に係る地方債償還金について、一般会計から工業用地造成事業特別会計に繰り出す。																		
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>森本工業団地造成事業に係る地方債償還金について、一般会計から工業用地造成事業特別会計に繰り出した。</p> <p>○工業用地造成事業特別会計繰出金 193,670千円</p> <p>(内訳)</p> <table border="1"> <tr> <td>償還元金</td> <td>180,928千円</td> </tr> <tr> <td>償還利子</td> <td>12,742千円</td> </tr> </table> <p>平成25年度工業用地造成事業特別会計の決算概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>執行区分</th> <th>執行額</th> <th>執行額計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消耗品費</td> <td>30千円</td> <td rowspan="4">193,719千円</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>19千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">公債費</td> <td>元金 180,928千円</td> </tr> <tr> <td>利子 12,742千円</td> </tr> </tbody> </table>				償還元金	180,928千円	償還利子	12,742千円	執行区分	執行額	執行額計	消耗品費	30千円	193,719千円	印刷製本費	19千円	公債費	元金 180,928千円	利子 12,742千円
償還元金	180,928千円																		
償還利子	12,742千円																		
執行区分	執行額	執行額計																	
消耗品費	30千円	193,719千円																	
印刷製本費	19千円																		
公債費	元金 180,928千円																		
	利子 12,742千円																		
主な財源																			
評価・課題等																			
事業所管課	商工観光部/商工振興課																		

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	10人材育成事業	
細事業名	01 人材育成事業			決算書	P.246
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目	④ 商工業の振興	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額	
10,716千円	10,717千円	1千円	99.9%	10,638千円	
目的	「丹後・知恵のものづくりパーク」における事業の円滑な実施と適切な施設運営を促すことにより、市内企業等の一層の成長と次世代のものづくり産業の総合的な振興を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>公益財団法人京都産業21（北部支援センター）が、「丹後・知恵のものづくりパーク」で行う人材育成研修及び施設管理運営に係る費用の一部を負担することにより、同パークの適正な施設管理運営を推進するとともに、事業活動を行う上で必要となる知識、技術等を地元企業の従業員等に習得させるための研修事業の実施を支援した。</p> <p>また、市として繊維及び機械金属分野における新分野挑戦に向けた企業セミナーを開講したほか、新たにポータルサイトを開設し人材育成に関する情報の一元化及び発信強化に努めた。</p> <p>○「丹後・知恵のものづくりパーク」管理運営・人材育成事業 10,230千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理運営負担金 9,068千円 ・人材育成研修事業負担金 1,162千円 <p>負担金支出による事業 7回開催（5月～3月）、受講者数：年間延べ442人（雇用調整助成金等対象講座として実施）</p> <p>《参考》「丹後・知恵のものづくりパーク」における事業実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人材育成事業：実施講座数：75講座、受講者数：延べ2,263人 ・経営相談事業：受発注の紹介斡旋、商談会の開催、新事業の展開、専門家派遣他 ・機器貸付事業：機械金属加工及び織物に関する試験、分析、測定、加工等の機器を時間単位で貸付 <p>○挑戦型企業セミナー開講事業 423千円</p> <p>企業の新分野進出への挑戦を促すため、繊維及び機械金属分野におけるセミナーを各1回、京都工芸繊維大学へ委託して開講（受講者数延べ40人）</p> <p>第1講 テーマ：カイコによる高機能シルク開発の現状と今後の展望 第2講 テーマ：自動車産業の現状と今後の展望</p> <p>○京丹後市産業人材育成ポータルサイト管理運営業務 63千円</p> <p>職業訓練法人丹後地域職業訓練協会へ管理運営業務を委託 情報更新（講座情報掲載）回数 66回、アクセスされたページ数 4,390</p>				
主な財源	諸収入 ママ・ジャポ 宝くじ市町村等交付金 51,112千円				
評価・課題等	<p>○「丹後・知恵のものづくりパーク」における適切な施設運営と、ものづくり人材育成や地域中小企業への経営・技術の総合支援等の各種事業の円滑な実施を支援し、市内企業の競争力強化に資することができた。</p> <p>○挑戦型企業セミナーの開講により、地元企業に対し業界の新たな動向や大学の持つ技術シーズ等の紹介を行い、今後の事業展開の参考としていただくことができた。</p>				
事業所管課	商工観光部／商工振興課				

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	11商工業総合振興事業	
細事業名	01 企業立地推進・商工業総合振興条例等検討事業			決算書	P.246
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目	④ 商工業の振興	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額	
37千円	38千円	1千円	97.3%	0千円	
目的	企業立地の推進及び商工業の総合的な振興を図るための新たな条例及び経済戦略を策定するため、必要な調査及び検討を行う。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○京丹後市新経済戦略検討会議の開催 37千円</p> <p>企業立地の推進及び商工業の総合的な振興を図るための新たな条例及び経済戦略の検討に資するため、関係者、有識者の意見を聴取する検討会議を平成24年度に引き続き開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員謝金 4千円 ・費用弁償等 33千円 <p>【会議の状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員数 16人 ・委員構成 市内外の商工関係団体の代表者、有識者 ・開催日 平成25年4月23日（平成24年度から通算して5回目） 				
主な財源					
評価・課題等	検討会議においてさまざまな立場の委員から多くの参考となる意見を聞くことができ、「京丹後市商工業総合振興条例」及び「京丹後市新経済戦略」の策定に役立てることができた。				
事業所管課	商工観光部／商工振興課				

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	11商工業総合振興事業
細事業名	02 新経済戦略推進事業			決算書 P.246
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目 ④ 商工業の振興	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
1,237千円	1,266千円	29千円	97.7%	0千円
目的	京丹後市商工業総合振興条例及び新経済戦略に基づく施策を計画的に推進するため、制度の周知等を図るほか、これら施策の評価・検討などを行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	○京丹後市新経済戦略推進会議及び企画委員会の開催 73千円			
	京丹後市商工業総合振興条例及び新経済戦略に基づく施策を計画的に推進するため、施策の評価、検討などを行う新経済戦略推進会議及び企画委員会を開催。			
		開催日	構成委員（市内外の商工関係団体の代表者、有識者）	
	推進会議	1月13日	委員17人、オブザーバー3人	
	企画委員会	3月18日	委員8人	
	・委員報酬	56千円		
	・費用弁償	17千円		
	○京丹後経済成長戦略新懇話会の開催 905千円			
	日本及び京都北部地域、そして京丹後市の経済活性化について、市民及び関係者などがともに考え、行動する契機とするための懇話会を5回開催。			
		開催日	テーマ	
11月 2日	アベノミクスと地域経済の発展			
11月28日	これからの中小企業の振興と地域経済の発展について			
1月 9日	地域の活性化に向けて(我が国の森林・林業の状況と林業の成長産業化)			
2月14日	日本経済の行方			
3月26日	政府系金融機関から見た最近の中小企業の動向と支援策			
・参加者数	延べ630人			
・講師等謝金及び費用弁償	63千円	・折込手数料	344千円	
・会場借上料等	183千円	・印刷製本費	315千円	
○商工業総合振興条例及び新経済戦略プロジェクト100周知パンフレットの作製				
・印刷製本費（26,000部）	259千円			
主な財源				
評価・課題等	○京丹後市新経済戦略推進会議及び企画委員会において検討を行い、施策の計画的な推進を図ることができた。 ○京丹後経済成長戦略新懇話会の開催により、北近畿新時代に向けた経済の振興や活性化について考える契機とすることができた。 ○京丹後市商工業総合振興条例及び新経済戦略に基づく施策について、一層の効率的、効果的な推進が必要である。			
事業所管課	商工観光部／商工振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	12地域資源活用びツ 創出事業
細事業名	01 地域資源活用びツ 創出事業			決算書 P.246
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目 ④ 商工業の振興	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
1,033千円	1,033千円	0千円	100.0%	1,092千円
目的	慶應義塾大学と市内地域等との連携により、コミュニティビジネスの検討や活動をモデル的に実施することにより地域活性化を図り、あわせて首都圏へ本市の魅力発信を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	峰山南地区をモデルとし、地域と大学が一緒になって地域活性化に取り組む「域学連携」の活動を慶應義塾大学へ委託し、地域住民とのフィールドワーク、グループワークやテレビ会議等を通じて、地域活性化に向けた今後の活動方針を最終報告書として取りまとめた。			
	○コミュニティビジネスの検討及び実践活動経費		1,033千円	
	・旅費（大学との打ち合わせ）	33千円		
	・委託料（大学への地域活性化支援業務委託）	1,000千円		
	(活動内容)			
	・慶應義塾大学にて京丹後市に関する勉強を実施（H25.7.9）			
	・峰山南地区にて地域づくり講演会を開催（H25.7.18、参加者：地域住民28人）	テーマ：～今こそ峰山南地区の力をひとつに～（市職員）		
	・慶應義塾大学合宿前の事前訪問（H25.8.5～6、学生2人）	9月の合宿に向け、地域の状況等把握するための事前準備を実施		
	・慶應義塾大学合宿（H25.9.5～7、学生25人）	住民とのフィールドワークやグループワークを通じて地域活性化策の提言発表		
	・テレビ会議開催（H25.11.26及び12.3）	提言を受け、地域から学生に対して質問や意見交換を実施		
・第1回フィールドワーク（H25.12.7～8、学生4人）	慶應義塾大学の推進メンバーと地域との顔合わせ、視察や意見交換を実施			
・第2回フィールドワーク（H26.1.25～26、学生5人）	峰山南地区周辺の資源調査、地域の事に関する聞き取り調査を実施			
・第3回フィールドワーク（H26.2.22～23、学生4人）	京丹後市夢まち創り大学域学連携報告会への参加、最終報告書の検討			
・最終報告書「地域づくり計画」提出（H26.3月）				
主な財源				
評価・課題等	○都市部大学生と地域住民が一緒になって、真剣に地域の活性化策を検討することができた。 ○今後は最終報告書「地域づくり計画」を参考にしながら、継続した取組につながるよう進めていく必要がある。			
事業所管課	商工観光部／商工振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	50商工振興一般経費		
細事業名	01 商工振興一般経費			決算書	P.246	
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目	④ 商工業の振興		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額		
3,734千円	3,865千円	131千円	96.6%	3,056千円		
目的	地域産業の活性化を図るために活動している団体に対し、その活動を支援するとともに、各種事業の実施により商工振興を図る。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>地域産業の活性化を図るため、産業団体や産業イベントに対する支援を行った。また、「地域ブランド連携協議会」や「GS世代研究会」の活動に参加し、地域ブランドの全国発信、新ビジネス創出の取組などを推進した。</p> <p>○地域ブランド連携協議会 306千円 TIC TOKYO屋外イベントへの出店(2回) 場所: TIC TOKYO(東京都) 出店日: H26.6.4~5、H26.11.27~28</p> <p>○おおみや生き生きフェスタ産業文化祭開催費補助金 892千円 「薫る文化・伸びゆく産業」をコンセプトとして実施する「おおみや生き生きフェスタ2013」(産業文化祭)への支援を行った。 開催日: 11月3日(日) 来場者数: 約2,000人</p> <p>○丹後地域産業活性化推進会議負担金 1,100千円 KTR利用促進事業、先進地視察、人材育成事業、農・商工・観光連携事業等の活動への支援を行った。</p> <p>○出張旅費(普通旅費、有料道路通行料、駐車場使用料等) 1210千円 地域ブランド連携協議会、GS世代研究会への参加など</p> <p>○ちりめんフラッグ作成委託料 157千円 市章が入ったちりめん製手旗(30本)を作成し、市内団体によるPR活動での活用を図った。</p> <p>○事務費(事務用品費、新聞購読料等) 69千円</p>					
主な財源						
評価・課題等	<p>○産業イベントに対する支援により、地域産業の活性化に寄与した。</p> <p>○おおみや生き生きフェスタ産業文化祭開催費補助金については、市の補助金に関する基本方針に基づき、見直しの検討を行っていく必要がある。</p>					
事業所管課	商工観光部/商工振興課					

予算科目	07商工費	01商工費	03商工施設費	01峰山織物センター管理運営事業																										
細事業名	01 峰山織物センター管理運営事業			決算書	P.248																									
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目	④ 商工業の振興																										
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																										
2,946千円	3,082千円	136千円	95.5%	3,082千円																										
目的	峰山織物センターを管理運営することで、市民の織物に関する知識の修得に寄与するとともに、市民の福祉の増進を図る。																													
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市民に安全かつ快適に施設を利用いただくため、適正な管理運営を行った。</p> <p>○延べ利用人数 11,936人</p> <p>○管理運営費 2,946千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿日直代行業務委託料 1,455千円 ・電気代、上下水道代 908千円 ・機械警備委託料等 93千円 ・土地借上料(203㎡) 185千円 ・消耗品費、燃料費、印刷製本費、修繕料、クリーニング手数料等 240千円 ・電話代 45千円 ・公有建物共済分担金、テレビ受信料等 20千円 <p>○目的別利用件数 (単位: 件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>会議</th> <th>研修</th> <th>教室</th> <th>サークル活動</th> <th>ｽﾎｰｯｼﾞｸﾘｰｼﾞｮﾝ</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>144</td> <td>65</td> <td>181</td> <td>51</td> <td>440</td> <td>29</td> <td>910</td> </tr> </tbody> </table> <p>○部屋別利用件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>大会議室</th> <th>小会議室</th> <th>教養室</th> <th>第1・2研修室</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>483</td> <td>119</td> <td>52</td> <td>256</td> <td>910</td> </tr> </tbody> </table>						会議	研修	教室	サークル活動	ｽﾎｰｯｼﾞｸﾘｰｼﾞｮﾝ	その他	合計	144	65	181	51	440	29	910	大会議室	小会議室	教養室	第1・2研修室	合計	483	119	52	256	910
会議	研修	教室	サークル活動	ｽﾎｰｯｼﾞｸﾘｰｼﾞｮﾝ	その他	合計																								
144	65	181	51	440	29	910																								
大会議室	小会議室	教養室	第1・2研修室	合計																										
483	119	52	256	910																										
主な財源	使用料 公有財産使用料 109千円		使用料 峰山織物センター使用料 154千円																											
評価・課題等	職業訓練、教室・サークル活動を行う施設として多くの利用があり、各種活動の推進に寄与した。																													
事業所管課	商工観光部/商工振興課																													

予算科目	07商工費	01商工費	03商工施設費	02商工施設指定管理運営事業	
細事業名	01 指定管理施設運営事業			決算書	P.248
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	④ 商工業の振興	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
4,554千円	4,555千円	1千円	99.9%	4,555千円	
目的	市内商工施設の適正な管理運営を行い、施設利用者の利便性の向上と、あわせて商工業の振興を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>大宮織物ホール、丹後商業活性化センター等の施設について、京丹後市商工会を指定管理者として管理運営を委託し、適正な管理運営を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○指定管理委託料 4,133千円 <ul style="list-style-type: none"> ・大宮織物ホール 3,755千円 施設利用者数：延230回、5,204人（太極拳、よさこい、ダンス等） ・丹後商業活性化センター 378千円 施設利用団体：1階＝間人連合区他 2階＝京丹後市商工会丹後支所 ○火災保険料 87千円 <ul style="list-style-type: none"> ・大宮織物ホール、丹後商業活性化センター、商工活性センター 弥栄機業センター ○土地借上料 334千円 <ul style="list-style-type: none"> ・大宮織物ホール土地借上料（2,470㎡） 				
主な財源	使用料 公有財産使用料	2,363千円			
	諸収入 大宮織物ホール電気料	211千円			
評価・課題等	指定管理者により市内商工施設の適正な管理運営を行うことで、施設利用者の利便性の向上につながるとともに、商工業の振興に寄与した。				
事業所管課	商工観光部／商工振興課				

予算科目	07商工費	01商工費	03商工施設費	50商工施設一般経費	
細事業名	01 商工施設一般経費			決算書	P.248
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	④ 商工業の振興	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
75千円	76千円	1千円	98.6%	69千円	
目的	商工業の振興に資する施設の維持管理を行う。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○商店街駐車場外灯維持管理費（旧小谷医院跡地） （修繕料、電気代） 12千円 ○あしぎぬ苑水道料 11千円 ○あしぎぬ苑管理委託料（委託先：鳥取老人会） 52千円 				
主な財源					
評価・課題等	商工業、織物業の振興を目的とした施設の適正な管理運営を行うことができた。				
事業所管課	商工観光部／商工振興課				

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	01観光協会等支援事業	
細事業名	01 観光協会等支援事業			決算書	P.248
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目	⑤ 観光の振興	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額	
31,098千円	32,839千円	1,741千円	94.6%	32,839千円	
目的	京丹後市観光協会の活動を支援し、京丹後市の観光について総合的な振興を図り、地域一体となった観光を推進する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>観光について総合的な振興を図り、地域一体となった観光を推進するため、京丹後市観光協会の活動を支援するとともに、本部及び支部による活動事業、インバウンド等観光宣伝・誘客事業の強化を図った。また、観光情報センターにおけるワンストップ窓口としての情報発信を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○観光協会活動補助金 28,729千円 <ul style="list-style-type: none"> 【事業費 19,492千円】 広告宣伝事業（関西・中部エリア誘客宣伝、ニーズリサーチ等） 2,669千円 誘客イベント事業（顧客誘致戦略プロジェクトによる事業推進等） 1,501千円 支部活動費 5,000千円 インバウンド推進事業（高雄国際旅行博出展、台湾・タイ営業等） 2,353千円 観光情報センター事業（人件費、管理費） 7,533千円 オープンカレッジ研修費 336千円 行事費（海開き） 100千円 【人件費 8,122千円】 観光協会職員の給与、法定福利費等 8,122千円 <ul style="list-style-type: none"> ※正職員2人（本部2人）、臨時職員4人（本部1人、支部3人） 【事務所経費 1,115千円】 事務所賃借料、光熱水費、通信費等 1,115千円 ○広域誘客活動事業補助金 2,369千円 <ul style="list-style-type: none"> パンフレット増刷（3種類 計305,000部） 1,561千円 観光ポスター作成（3種類 計1,300枚）・掲出料等 708千円 インターネット広告料（ヤフージャパン） 100千円 				
主な財源					
評価・課題等	<p>○活動を支援することで、事業計画に基づき、概ね順調に事業が実施され、観光の総合的な振興が図られ、地域と一体となった観光が推進された。</p> <p>○平成25年10月に観光情報センターを開設。情報の集中化とワンストップ対応により、さらなる観光推進につながった。</p> <p>○法人化に伴う旅行業の取得により、旅行商品の造成・販売などさらなる効率的な組織運営と効果的な誘客活動を推進していく必要がある。</p>				
事業所管課	商工観光部／観光振興課				

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	02観光宣伝事業	
細事業名	01 観光宣伝活動事業			決算書	P.250
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目	⑤ 観光の振興	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額	
10,215千円	10,224千円	9千円	99.9%	10,221千円	
目的	各種広報媒体の活用、イベントの開催、広域団体との連携等によるPR活動を実施し、自然・温泉・歴史文化遺産など豊富な観光資源を活用した観光客誘致の促進を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○観光宣伝活動等事務事業経費（旅費、有料道路通行料等） 508千円 <ul style="list-style-type: none"> ※主なPR活動等実績 ・NHK大河ドラマ誘致協議会啓発イベント ・因幡・但馬・丹後観光協議会キャラバン、北近畿観光連盟キャラバン ・舞鶴港大型客船寄港セレモニー ・京都第二環状道路開通イベント ○啓発物品購入 485千円 <ul style="list-style-type: none"> ・丹後ちりめんティッシュケース（250個） 60千円 ・京丹後市「長寿の水」オリジナルボトル（2,000本） 391千円 ・その他事務経費 34千円 ○広告掲載等経費 690千円 <ul style="list-style-type: none"> ・FM京都広告（4回） 420千円 ・雑誌等広告掲載（道の駅旅案内、GS世代研究会関係雑誌） 257千円 ・取材対応に関する各種経費等 13千円 ○観光団体負担金 8,532千円 <ul style="list-style-type: none"> ・京都府観光連盟 390千円 ・北近畿広域観光連盟 1,214千円 ・海の京都観光推進協議会 6,422千円 ・NHK大河ドラマ誘致推進協議会 400千円 ・因幡・但馬・丹後観光協議会 106千円 				
主な財源					
評価・課題等	<p>○広域団体と連携したPR活動を行い、観光客誘致の促進を図った。</p> <p>○京都縦貫自動車道や舞鶴若狭道自動車道の全線開通を見据えた中京圏等へのアプローチ、舞鶴港への大型客船の寄港に伴うツアー客の誘致等、より効果的なPR活動を推進する必要がある。</p>				
事業所管課	商工観光部／観光振興課				

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	02観光宣伝事業	
細事業名	02 観光サイン整備管理事業			決算書	P.250
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目	⑤ 観光の振興	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額	
2,579千円	2,592千円	13千円	99.4%	2,544千円	
目的	市のイメージ及び自然景観に配慮し、統一したデザインによる観光サインを整備することにより、観光客の利便性の向上及び市のイメージアップを図り、観光客の誘致を促進する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>既存観光サイン（案内看板等）の適切な維持管理を行うとともに、第2次観光サイン整備計画に基づき観光サイン整備を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費（観光サイン電気料） 27千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 歓迎サイン 2基（久美浜町河梨地内、与謝野町上山田地内） ・ 電光掲示サイン 2基（峰山町新町地内、大宮町谷内地内） ○需用費（観光サイン修繕料） 402千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 観光サイン修繕 3基（浜公園歓迎塔、小天橋歓迎塔、静御前サイン） ○役務費（電光掲示板通信料） 76千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 電光掲示板データ通信 2基（峰山町新町地内、大宮町谷内地内） ○委託料 1,483千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新設観光サイン設計業務 2基分（誘導1、案内1） ・ 新設観光サイン設置業務 2基分（誘導1、案内1） ・ 看板作成業務 1枚（京丹後市観光情報センター） ○使用料及び賃借料（観光サイン設置土地の使用料） 591千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 42か所（京丹後市内：39か所、与謝野町内：1か所、福知山市内：2か所） 				
主な財源	繰入金 観光サイン整備等促進実行調整費基金繰入金				1,483千円
評価・課題等	観光サインの適切な維持管理及び第2次観光サイン整備計画に基づく観光サインの整備を進め、観光客の利便性のより一層の向上と観光地のPRを図った。				
事業所管課	商工観光部／観光振興課				

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	02観光宣伝事業	
細事業名	03 イバウト推進事業			決算書	P.250
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目	⑤ 観光の振興	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額	
379千円	384千円	5千円	98.6%	1,616千円	
目的	季節・曜日を限定しない外国からの旅行客誘致を促進し、二季（夏・冬）、週末だけでなく年間を通じての観光入込客の増加を目指す。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成23年に本市観光協会と友好締結を行った台湾高雄市観光協会との更なる友好関係の構築を図るとともに、台湾からの観光客誘致を促進するため台湾高雄国際旅展への出展、現地旅行社への売り込み等、PR活動を行った（旅展来場者12万8千人）。また、舞鶴港における国際フェリーの定期航路（舞鶴港～大韓民国・浦項迎日港間）の実現に向け、京都府・舞鶴市とともに浦項市を訪問し、後背地として積極的な観光PRを行った。中国富裕層家族個人旅行モニターツアーでは、市内の視察と旅行ルート設定に訪れた中国の事業者を含むモニターと意見交換を行い、積極的な受入態勢をPRした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○台湾高雄国際旅展出展 201千円 <ul style="list-style-type: none"> （平成25年5月8日～12日 於：台湾高雄市） ・ 職員出張旅費（4泊5日、1人） 125千円 ・ 通訳手配委託料 40千円 ・ 消耗品費 20千円 ・ 有料道路通行料 8千円 ・ 駐車場使用料 8千円 ○第10回浦項国際火と光まつり参加 136千円 <ul style="list-style-type: none"> （平成25年7月24日～28日 於：韓国慶尚北道浦項市） ・ 職員出張旅費（4泊5日、1人） 127千円 ・ 消耗品費 9千円 ○訪日観光事業意見交換会（富裕層家族個人旅行モニターツアー） 42千円 <ul style="list-style-type: none"> （平成26年2月3日） ・ 会場借上代（意見交換会会場） 30千円 ・ 消耗品費 12千円 				
主な財源					
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○台湾高雄国際旅展へのブース出展等により、本市の観光PRを図ることができた。 ○査証（ビザ）緩和等により大幅な伸びをみせる東南アジア諸国等、新たなエリアからの誘客を促進する必要がある。 ○ツアーの宿泊受け入れ体制の構築等、宿泊施設の課題を整理していく必要がある。 				
事業所管課	商工観光部／観光振興課				

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	03水難対策事業
細事業名	01 水難対策事業			決算書 P.250
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	⑤ 観光の振興
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額
12,130千円	12,137千円	7千円	99.9%	12,103千円
目的	救急時の連絡体制の整備や救命機器を備え、海水浴場の安全性を高める。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>本市観光の柱の一つである夏季海水浴による誘客を促進するため、全海水浴場（16海水浴場、17連絡所）へ連絡員（計72人）を設置するとともに、AEDを配備するなど、遊泳者に安心して利用していただける環境を提供した。</p> <p>○需用費 連絡所消耗品、医薬品 1,196千円 啓発ポスター印刷 35千円</p> <p>○役務費 連絡所仮設電話料金、クリーニング代等 178千円</p> <p>○委託料 海水浴場放送設備設置委託料 334千円 連絡員業務委託料 9,874千円 ・京丹後市観光協会（丹後町、久美浜町各海水浴場） 6,674千円 ・(株)技研サービス（浅茂川海水浴場） 533千円 ・小浜観光協会（小浜海水浴場） 533千円 ・掛津区（掛津海水浴場） 533千円 ・遊区（遊海水浴場） 533千円 ・浜詰区（浜詰海水浴場） 1,068千円</p> <p>水難啓発救助委託料（マリンレスキュー網野） 80千円</p> <p>○使用料及び賃借料 連絡所用コンテナハウス借上料（6棟） 301千円</p> <p>○備品購入費 スピーカー5台、マイク1本、トランシーバー2個 132千円</p>			
主な財源	府補 未来づくり交付金（水難対策事業） 4,000千円 繰入金 観光庁等整備等促進実行調整費基金繰入金 647千円			
評価・課題等	連絡体制及び救急備品等の整備により、遊泳客に安心安全な海水浴場を提供することができ、観光振興に資することができた。			
事業所管課	商工観光部/スポーツ観光・交流課			

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	04観光のまちづくり推進事業																																																																																																										
細事業名	01 観光業等活性化推進事業補助金			決算書 P.252																																																																																																										
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	⑤ 観光の振興																																																																																																										
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額																																																																																																										
2,000千円	2,000千円	0千円	100.0%	2,000千円																																																																																																										
目的	民間事業者及び市民団体等が実施する交流人口の拡大に資する事業の開催を支援し、観光のまちづくりを推進する。																																																																																																													
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>多様な地域資源を活かし、地域経済への波及効果があり、地域文化の振興につながるなど、まちの活性化及び交流人口の拡大に寄与する各種大会を主催する団体に対し、大会関係者が宿泊した延べ人数に応じて定める額の補助金を交付した。</p> <p>○観光業等活性化推進事業補助金 2,000千円 (単位：人、千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>大会名</th> <th>補助申請者</th> <th>宿泊者数</th> <th>参加者数</th> <th>対象事業費</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>網野グリーンカップ少年サッカー大会</td> <td>同実行委員会</td> <td>184</td> <td>250</td> <td>236</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>スプリングフレンドリー</td> <td>京丹後市サッカー協会</td> <td>118</td> <td>160</td> <td>120</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>網野カップ少年サッカー大会</td> <td>同実行委員会</td> <td>2,903</td> <td>2,000</td> <td>5,012</td> <td>700</td> </tr> <tr> <td>サマーカップ2013</td> <td>網野スポーツクラブ</td> <td>166</td> <td>250</td> <td>204</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>フレンドリーフェスタU-15</td> <td>京丹後市サッカー協会</td> <td>118</td> <td>110</td> <td>112</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>ユースチャレンジ</td> <td>京丹後市サッカー協会</td> <td>268</td> <td>100</td> <td>120</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>メグミルクカップ</td> <td>京丹後市サッカー協会</td> <td>242</td> <td>280</td> <td>1,834</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>京丹後ボーイズ親善大会</td> <td>京丹後ボーイズ</td> <td>168</td> <td>338</td> <td>240</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>京都府知事杯サーフィンコンテスト</td> <td>同実行委員会</td> <td>123</td> <td>300</td> <td>2,772</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>Kids & Girls Cup</td> <td>京丹後市サッカー協会</td> <td>116</td> <td>210</td> <td>212</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>浦島カップIN網野少年サッカー大会U-11</td> <td>網野スポーツクラブ</td> <td>210</td> <td>300</td> <td>289</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>支部選抜チャレンジマッチin AMINO</td> <td>京丹後市サッカー協会</td> <td>118</td> <td>180</td> <td>178</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>京都府民総合体育大会サッカー競技</td> <td>京丹後市サッカー協会</td> <td>166</td> <td>360</td> <td>400</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>カニの町「丹後町」親善ゲートボール大会</td> <td>同実行委員会</td> <td>100</td> <td>163</td> <td>461</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>5,000</td> <td>5,001</td> <td>12,190</td> <td>2,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>※補助基準</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>宿泊延べ人数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>100人以上500人未満</td> <td>100千円以内</td> </tr> <tr> <td>500人以上1,000人未満</td> <td>300千円以内</td> </tr> <tr> <td>1,000人以上2,000人未満</td> <td>500千円以内</td> </tr> <tr> <td>2,000人以上</td> <td>700千円以内</td> </tr> </tbody> </table>				大会名	補助申請者	宿泊者数	参加者数	対象事業費	補助金額	網野グリーンカップ少年サッカー大会	同実行委員会	184	250	236	100	スプリングフレンドリー	京丹後市サッカー協会	118	160	120	100	網野カップ少年サッカー大会	同実行委員会	2,903	2,000	5,012	700	サマーカップ2013	網野スポーツクラブ	166	250	204	100	フレンドリーフェスタU-15	京丹後市サッカー協会	118	110	112	100	ユースチャレンジ	京丹後市サッカー協会	268	100	120	100	メグミルクカップ	京丹後市サッカー協会	242	280	1,834	100	京丹後ボーイズ親善大会	京丹後ボーイズ	168	338	240	100	京都府知事杯サーフィンコンテスト	同実行委員会	123	300	2,772	100	Kids & Girls Cup	京丹後市サッカー協会	116	210	212	100	浦島カップIN網野少年サッカー大会U-11	網野スポーツクラブ	210	300	289	100	支部選抜チャレンジマッチin AMINO	京丹後市サッカー協会	118	180	178	100	京都府民総合体育大会サッカー競技	京丹後市サッカー協会	166	360	400	100	カニの町「丹後町」親善ゲートボール大会	同実行委員会	100	163	461	100	合 計		5,000	5,001	12,190	2,000	宿泊延べ人数	補助金額	100人以上500人未満	100千円以内	500人以上1,000人未満	300千円以内	1,000人以上2,000人未満	500千円以内	2,000人以上	700千円以内
大会名	補助申請者	宿泊者数	参加者数	対象事業費	補助金額																																																																																																									
網野グリーンカップ少年サッカー大会	同実行委員会	184	250	236	100																																																																																																									
スプリングフレンドリー	京丹後市サッカー協会	118	160	120	100																																																																																																									
網野カップ少年サッカー大会	同実行委員会	2,903	2,000	5,012	700																																																																																																									
サマーカップ2013	網野スポーツクラブ	166	250	204	100																																																																																																									
フレンドリーフェスタU-15	京丹後市サッカー協会	118	110	112	100																																																																																																									
ユースチャレンジ	京丹後市サッカー協会	268	100	120	100																																																																																																									
メグミルクカップ	京丹後市サッカー協会	242	280	1,834	100																																																																																																									
京丹後ボーイズ親善大会	京丹後ボーイズ	168	338	240	100																																																																																																									
京都府知事杯サーフィンコンテスト	同実行委員会	123	300	2,772	100																																																																																																									
Kids & Girls Cup	京丹後市サッカー協会	116	210	212	100																																																																																																									
浦島カップIN網野少年サッカー大会U-11	網野スポーツクラブ	210	300	289	100																																																																																																									
支部選抜チャレンジマッチin AMINO	京丹後市サッカー協会	118	180	178	100																																																																																																									
京都府民総合体育大会サッカー競技	京丹後市サッカー協会	166	360	400	100																																																																																																									
カニの町「丹後町」親善ゲートボール大会	同実行委員会	100	163	461	100																																																																																																									
合 計		5,000	5,001	12,190	2,000																																																																																																									
宿泊延べ人数	補助金額																																																																																																													
100人以上500人未満	100千円以内																																																																																																													
500人以上1,000人未満	300千円以内																																																																																																													
1,000人以上2,000人未満	500千円以内																																																																																																													
2,000人以上	700千円以内																																																																																																													
主な財源																																																																																																														
評価・課題等	○補助対象となった14大会において延べ5,000人（H24：4,750人）の宿泊があり、交流人口の拡大、宿泊・土産物購入などによる地域経済への波及効果があった。 ○より幅広い団体及び事業への活用を促し、本制度の効果拡大を図る必要がある。																																																																																																													
事業所管課	商工観光部/スポーツ観光・交流課																																																																																																													

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	04観光のまちづくり推進事業
細事業名	02 スポーツ・観光推進事業			決算書 P.252
総合計画	基本方針 I 交流経済都市	計画項目	⑤ 観光の振興	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
9,324千円	9,364千円	40千円	99.5%	8,877千円
目的	本市で様々なスポーツイベントを開催することにより交流人口の増加を図るとともに、大会を通じて全国へ本市の魅力をPRする。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2013京丹後市ドラゴンカヌー選手権大会 1,800 千円 開催日：平成25年8月4日（日） ・ドラゴンカヌー大会補助金 ・参加クルー100チーム（H24：90チーム） 来場者2,900人 ○ JAF全日本ラリー選手権第6戦 丹後半島ラリー2013 1,019 千円 開催日：平成25年8月23日（金）～25日（日） ・会場設営経費 863 千円 ・広報費（チラシ印刷・新聞折込） 148 千円 ・その他経費（シャトルバス燃料代、水道使用料等） 8 千円 ・全日本選手権40チーム、近畿地区戦32チーム 関係者560人 ○ 2013歴史街道丹後100kmウルトラマラソン 5,567 千円 開催日：平成25年9月15日（日） ・丹後100kmウルトラマラソン補助金 4,600 千円 ・参加者送迎用バス運転委託料 379 千円 ・修繕費（大会使用公用車修繕） 588 千円 ・参加者数3,307人（H24：2,720人）、宿泊人数5,613人（H24：5,058人） ○ 丹後大学駅伝（第75回関西学生対校駅伝競走大会） 938 千円 開催日：平成25年11月24日（日） ・丹後大学駅伝後援会負担金 900 千円 ・有料道路通行料、公用車燃料費 38 千円 ・20チーム245人、審判・関係者620人 			
主な財源	府補 未来づくり交付金（丹後市スポーツ補助金）	2,000千円		
	府補 未来づくり交付金（丹後大学駅伝後援会負担金）	400千円		
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○例年を上回る参加があり、交流人口の増大と京丹後市の魅力を全国に発信することができた。 ○丹後大学駅伝については9年ぶりに丹後で開催され、沿道での多くの声援もあり賑わう大会となった。また、関西学生連盟と合宿誘致に向けた連携を図ることができた。 ○スポーツイベントの開催支援により、経済効果とともに地域の活性化につながった。 			
事業所管課	商工観光部／スポーツ観光・交流課			

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	04観光のまちづくり推進事業
細事業名	03 観光振興計画推進事業			決算書 P.252
総合計画	基本方針 I 交流経済都市	計画項目	⑤ 観光の振興	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
2,549千円	2,550千円	1千円	99.9%	478千円
目的	人材育成研修を実施し、観光推進体制の強化を図る。また、政策企画委員を配置し、観光振興及び地域の活性化を進める。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> 商工観光部の職員を中心に、やる気を引き出し主体的に動く人材育成、観光推進体制の強化を目的に人材育成イノベーション研修を実施した。 ○人材育成イノベーション研修業務委託 2,499千円 研修業務委託先：株式会社リクルートライフスタイル 研修対象職員：商工観光部13人、観光協会1人、商工会1人 計 15人 研修期間：平成25年10月～平成26年3月（5回開催） 研修内容：テーマ「変革チームの関係性づくり」 チームの関係性づくりの知識習得、実際にチームをつくり職場での実践 ○政策企画委員報酬（半期分） 50千円 氏名：竹中 功 氏 所属：株式会社よしもとクリエイティブ・エージェンシー専務取締役 委嘱期間：平成25年10月1日～平成26年3月31日 			
主な財源				
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○職員研修では、人間関係の質を高めることによる「チームの関係性づくり」を目指し取り組むことができた。 ○平成25年11月設立の「京丹後フィルムコミッション」の顧問として、他市町の活動や映画業界の動き、本市での取り組みの方向性など効果的な助言をいただくことができた。 			
事業所管課	商工観光部／観光振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	04観光のまちづくり推進事業
細事業名	03 観光振興計画推進事業（繰越）			決算書 P.254
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	⑤ 観光の振興
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考) 繰越予算額
218千円	355千円	137千円	61.4%	355千円
目的	観光立市の実現に向けて、第2次京丹後市観光振興計画のアクションプランを推進する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成25年6月議会で承認いただいた第2次京丹後市観光振興計画の印刷製本を行った。</p> <p>○第2次京丹後市観光振興計画印刷製本費 500部 218千円</p>			
主な財源				
評価・課題等	第2次京丹後市観光振興計画の印刷製本を行い、関係機関等に配付し内容の共有を図ることができた。			
事業所管課	商工観光部／観光振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	04観光のまちづくり推進事業
細事業名	05 ズパ-ク推進事業			決算書 P.252
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	⑤ 観光の振興
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考) 当初予算額
28,394千円	28,497千円	103千円	99.6%	27,138千円
目的	世界認定を受けた山陰海岸ジオパークの保全と活用を図り、ジオパークによる観光のまちづくり、また、年中にぎわう日本一の砂浜海岸づくりを推進する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>【京丹後市ジオパークネットワーク推進会】 33千円</p> <p>○京丹後市ジオパークネットワーク推進会委員謝金及び費用弁償 33千円 平成25年5月20日開催</p> <p>【ジオサイト・拠点施設等整備】 6,694千円</p> <p>○拠点施設管理運営（道の駅てんきてんき丹後内） 3,598千円</p> <p>○ジオパーク拠点施設展示物作成（拠点施設内設置） 1,693千円</p> <p>○モデルコース案内看板設置（琴引浜コース、かぶと山コース） 1,403千円</p> <p>【山陰海岸ジオパーク普及啓発等】 6,701千円</p> <p>○ジオパーク宝探しイベント開催（613組参加） 3,154千円 平成25年10月25日～12月25日開催</p> <p>○在住外国人ジオパーク推進事業（8か国・延べ100人参加） 1,692千円 日本語教室、語学講座、ジオパークガイド養成ツアー</p> <p>○ジオトレッキング（5回・延べ58人参加） 34千円</p> <p>○ジオガイド養成講座（3日間・延べ60人受講） 253千円 平成26年2月12日、25日、3月11日開催</p> <p>○小学校理科体験授業「大地の学習」（市内25校実施） 99千円</p> <p>○写真コンクール入賞作品現像 33千円 ※入賞作品の巡回展示は平成26年度で実施</p> <p>○普及啓発用消耗品費等 490千円</p> <p>○印刷製本費（パンフレット、小学校学習冊子等） 446千円</p> <p>○新聞、旅行情報誌等広告料 500千円</p> <p>【各種大会等参加負担金】 2,847千円</p> <p>○山陰海岸ジオパーク推進協議会負担金 2,657千円</p> <p>○山陰海岸国立公園50周年記念事業負担金 164千円 平成25年6月30日～9月7日開催</p> <p>○第3回APGN済州シンポジウム大会参加登録料 26千円 韓国済州島（平成25年9月7日～13日開催）</p>			
事業所管課	商工観光部／観光振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	04観光のまちづくり推進事業
細事業名	05 ヴィパ°-ク推進事業			決算書 P.252
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目	⑤ 観光の振興
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
28,394千円	28,497千円	103千円	99.6%	27,138千円
主要な事務・事業及び成果の概要	【日本一の砂浜海岸づくり】	5,696千円		
	○講演会	320千円		
	平成25年12月3日開催			
	講師：NPO法人日本ビーチ文化振興協会 理事長 朝日健太郎氏			
	○ビーチ斉クリーン作戦（参加ボランティア：705人）	2,856千円		
	平成25年6月30日開催			
	場所：市内16海水浴場、葛野～箱石、立岩東浜			
	○遊歩道・サイクリングロード基本計画策定業務	2,520千円		
	小天橋海岸～浜詰海岸			
	【かぶと山整備】	6,373千円		
○かぶと山整備促進協議会活動経費	109千円			
構成団体等：久美浜一区、甲山区、神崎区など				
○かぶと山園地測量業務	5,781千円			
展望台への進入路及び駐車場整備に係る測量業務				
○かぶと山園地基本計画調査業務	483千円			
展望台の更新に伴い、進入路、駐車場、遊歩道などの整備を含めた全体基本計画				
【ウォーターフロント協会】	50千円			
○一般社団法人ウォーターフロント協会年会費	50千円			
主な財源	府補 未来づくり交付金（ヴィパ°-ク推進事業）	5,000千円		
	繰入金 観光インフラ整備等促進実行調整費基金繰入金	7,667千円		
評価・課題等	<p>○拠点施設において、市民及び観光客への充実した情報と学習機会の提供ができた。</p> <p>○宝探しイベント実施により、楽しく周遊しながら本市の魅力を感じてもらう機会が提供できた。</p> <p>○ビーチ斉クリーン作戦や講演会の実施、啓発物の作成・配布等により、市民一体となった日本一の砂浜海岸づくりに向けた保全、学習機会の提供ができた。</p> <p>○かぶと山園地基本計画の策定やそれを基にした地元学習会により、整備に向けた検討が図られた。</p>			
事業所管課	商工観光部／観光振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	04観光のまちづくり推進事業
細事業名	06 教育旅行等誘致促進事業			決算書 P.252
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目	⑤ 観光の振興
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
696千円	749千円	53千円	92.9%	785千円
目的	市内体育施設等を活用した学生宿泊及び体験学習等の教育旅行を誘致し、交流人口及び宿泊客数の増加を図る。			
	<p>京阪神地域の大学からのスポーツ合宿の誘致をはじめ、教育旅行の誘致を行うために学校や学生団体等を訪問し、PR活動を実施した。さらに、誘致活動を効果的かつ効果的に実施するために作成したパンフレット「合宿navi」の増刷を行った。</p>			
主要な事務・事業及び成果の概要	○合宿・教育旅行誘致活動（学校・企業訪問等）	15千円		
	・職員旅費	10千円		
	・高速道路、駐車場使用料	5千円		
	※訪問実績			
	12大学、3団体（大学コンソーシアム京都、関西学生陸上連盟等）			
※修学旅行等受入実績				
中学校（横浜市）2泊3日、荒川区社会教育関係団体（1泊2日）				
○パンフレット増刷業務	681千円			
・印刷数：10,000部				
・変更内容：社会体育施設や市内観光情報等の情報更新				
主な財源				
評価・課題等	<p>○大学はもちろん、本市で開催されるスポーツイベントに関連する学生団体等への訪問活動を行うことで、効果的な誘致活動ができ合宿誘致促進につながった。</p> <p>○修学旅行の誘致について、これまでの受入実績を踏まえ教材になりえる観光資源を整理し、旅行会社や学校等へPRをする必要がある。</p>			
事業所管課	商工観光部／観光振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	04観光のまちづくり推進事業
細事業名	07 フィルムコミッション推進事業			決算書 P.252
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目 ⑤ 観光の振興	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
1,162千円	1,181千円	19千円	98.3%	1,531千円
目的	映画、CM等の映像化による本市の全国的な知名度向上やイメージアップ並びに観光客等の交流人口の増加、撮影隊滞在による経済効果を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>京丹後市商工会、京丹後市観光協会等と「京丹後フィルムコミッション」を設立し、ジャパン・フィルムコミッションへの加盟や制作会社等への訪問、イベントでのPR、さらには専用ホームページやFacebook等を活用し市内外への情報発信を行った。</p> <p>○誘致活動等経費（旅費、有料道路通行料等） 76千円 主なPR活動実績 ・映画制作会社並びにテレビ局訪問（3社） ・京都映画市PRブース出展 ・撮影支援関係団体等訪問（3社） ・ロケスポット京都・コンテンツツーリズム情報交換会参加</p> <p>○ジャパン・フィルムコミッション認定研修経費 46千円 ・日時：平成25年7月11日～12日 ・場所：東京都（東京セミナー学院、東映撮影所）</p> <p>○ジャパン・フィルムコミッション負担金 110千円 ・加入団体：99団体（平成26年2月28日現在）</p> <p>○パンフレット印刷製本費 930千円 ・ダイジェスト版（10,000部） ・ロケーションPR冊子（1,000部）</p> <p>※「京丹後フィルムコミッション」の概要 設立：平成25年11月1日 構成団体：京丹後市観光協会、京丹後市商工会、(株)テンキテンキ村、京丹後市</p>			
主な財源				
評価・課題等	<p>○ジャパン・フィルムコミッションへの加入によるネットワーク構築や映画制作会社やテレビ局等への訪問活動により、企業CMやテレビドラマ等の撮影を誘致することができた。</p> <p>○撮影に関する問合せが多い京阪神の制作会社を中心に、効果的な誘致活動や受入態勢の整備を考える必要がある。</p>			
事業所管課	商工観光部／観光振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	05観光の魅力づくり推進事業																																																
細事業名	01 観光の魅力づくり推進事業			決算書 P.254																																																
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目 ⑤ 観光の振興																																																	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額																																																
43,436千円	43,516千円	80千円	99.8%	10,111千円																																																
目的	観光の魅力づくりに寄与する事業に対して補助金を交付し、本市の美しい自然や景観、歴史、文化、産業等豊かな資源を活かした個性ある観光地づくりを推進する。																																																			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>山陰海岸ジオパークの恵みである豊富な観光資源を活用した魅力ある観光地づくりを推進するため、観光インフラ整備等促進実行調整費基金を活用し補助金を交付した。</p> <p>○観光の魅力づくり推進事業補助金 43,405千円 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業費</th> <th>補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>温泉源掘削、維持管理及び配湯施設整備事業</td> <td>41,198</td> <td>30,115</td> </tr> <tr> <td>浜詰温泉 水中ポンプ交換・送湯設備改修他</td> <td>2,207</td> <td>1,986</td> </tr> <tr> <td>久美浜カンツリー温泉 貯湯槽修繕他</td> <td>15,610</td> <td>8,383</td> </tr> <tr> <td>丹後神野温泉 水中ポンプ交換・送湯設備改修他</td> <td>6,227</td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td>八丁浜小浜温泉 送水ポンプ修繕他</td> <td>3,087</td> <td>2,776</td> </tr> <tr> <td>夕日ヶ浦温泉 水中ポンプ交換・予備ポンプ購入</td> <td>5,187</td> <td>4,668</td> </tr> <tr> <td>鳴き砂温泉 水中ポンプ交換・予備ポンプ購入</td> <td>3,592</td> <td>3,232</td> </tr> <tr> <td>京丹後温泉 水中ポンプ制御盤交換</td> <td>306</td> <td>275</td> </tr> <tr> <td>長者の湯 水中ポンプ交換</td> <td>1,722</td> <td>861</td> </tr> <tr> <td>浅茂川浦島温泉 水中ポンプ交換</td> <td>3,260</td> <td>2,934</td> </tr> <tr> <td>環境保全整備事業（海岸清掃機器等の購入、修理）</td> <td>14,767</td> <td>13,290</td> </tr> <tr> <td>高嶋海岸 清掃美化機器格納庫整備</td> <td>5,900</td> <td>5,310</td> </tr> <tr> <td>浜詰海岸 油圧式ミニショベル購入</td> <td>4,893</td> <td>4,403</td> </tr> <tr> <td>丹後町海岸 キャリー購入、修理</td> <td>3,800</td> <td>3,420</td> </tr> <tr> <td>小天橋海岸 トラクター修理</td> <td>174</td> <td>157</td> </tr> </tbody> </table> <p>○観光インフラ整備等基金調整会議費（委員16人） 31千円 報償金 4,000円×7人（1回開催） 28千円 費用弁償 3千円</p>				事業名	事業費	補助金	温泉源掘削、維持管理及び配湯施設整備事業	41,198	30,115	浜詰温泉 水中ポンプ交換・送湯設備改修他	2,207	1,986	久美浜カンツリー温泉 貯湯槽修繕他	15,610	8,383	丹後神野温泉 水中ポンプ交換・送湯設備改修他	6,227	5,000	八丁浜小浜温泉 送水ポンプ修繕他	3,087	2,776	夕日ヶ浦温泉 水中ポンプ交換・予備ポンプ購入	5,187	4,668	鳴き砂温泉 水中ポンプ交換・予備ポンプ購入	3,592	3,232	京丹後温泉 水中ポンプ制御盤交換	306	275	長者の湯 水中ポンプ交換	1,722	861	浅茂川浦島温泉 水中ポンプ交換	3,260	2,934	環境保全整備事業（海岸清掃機器等の購入、修理）	14,767	13,290	高嶋海岸 清掃美化機器格納庫整備	5,900	5,310	浜詰海岸 油圧式ミニショベル購入	4,893	4,403	丹後町海岸 キャリー購入、修理	3,800	3,420	小天橋海岸 トラクター修理	174	157
事業名	事業費	補助金																																																		
温泉源掘削、維持管理及び配湯施設整備事業	41,198	30,115																																																		
浜詰温泉 水中ポンプ交換・送湯設備改修他	2,207	1,986																																																		
久美浜カンツリー温泉 貯湯槽修繕他	15,610	8,383																																																		
丹後神野温泉 水中ポンプ交換・送湯設備改修他	6,227	5,000																																																		
八丁浜小浜温泉 送水ポンプ修繕他	3,087	2,776																																																		
夕日ヶ浦温泉 水中ポンプ交換・予備ポンプ購入	5,187	4,668																																																		
鳴き砂温泉 水中ポンプ交換・予備ポンプ購入	3,592	3,232																																																		
京丹後温泉 水中ポンプ制御盤交換	306	275																																																		
長者の湯 水中ポンプ交換	1,722	861																																																		
浅茂川浦島温泉 水中ポンプ交換	3,260	2,934																																																		
環境保全整備事業（海岸清掃機器等の購入、修理）	14,767	13,290																																																		
高嶋海岸 清掃美化機器格納庫整備	5,900	5,310																																																		
浜詰海岸 油圧式ミニショベル購入	4,893	4,403																																																		
丹後町海岸 キャリー購入、修理	3,800	3,420																																																		
小天橋海岸 トラクター修理	174	157																																																		
主な財源	繰入金 観光インフラ整備等促進実行調整費基金繰入金 43,405千円																																																			
評価・課題等	温泉の泉源維持管理等観光地づくりに有益な事業に対して支援を行い、観光の魅力づくりを推進することができた。																																																			
事業所管課	商工観光部／観光振興課																																																			

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	06観光ｲﾝﾌﾗ整備等促進実行調整費基金												
細事業名	01 観光ｲﾝﾌﾗ整備等促進実行調整費基金			決算書 P.254												
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目 ⑤ 観光の振興													
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額												
43,020千円	43,022千円	2千円	99.9%	31千円												
目的	観光地として魅力ある環境整備を推進することを目的とした観光ｲﾝﾌﾗ整備等促進実行調整費基金への積立金															
主要な事務・事業及び成果の概要	○観光ｲﾝﾌﾗ整備等促進実行調整費基金積立金 42,987千円 (平成24年度入湯税収入相当額 42,987,250円) ○観光ｲﾝﾌﾗ整備等促進実行調整費基金積立金(利子分) 33千円 (参考)基金の状況 (単位:千円)															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">平成24年度末 現在高 ①</th> <th colspan="3">平成25年度中増減額</th> <th rowspan="2">平成25年度末 現在高 ①-②+③+④</th> </tr> <tr> <th>繰入金 ②</th> <th>運用利子 ③</th> <th>積立金 ④</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>119,944</td> <td>103,905</td> <td>33</td> <td>42,987</td> <td>59,059</td> </tr> </tbody> </table>				平成24年度末 現在高 ①	平成25年度中増減額			平成25年度末 現在高 ①-②+③+④	繰入金 ②	運用利子 ③	積立金 ④	119,944	103,905	33	42,987
平成24年度末 現在高 ①	平成25年度中増減額			平成25年度末 現在高 ①-②+③+④												
	繰入金 ②	運用利子 ③	積立金 ④													
119,944	103,905	33	42,987	59,059												
主な財源	(充当先)															
	<ul style="list-style-type: none"> ・駅舎等施設管理事業(観光情報ﾂﾀｰ改修、ﾌﾞﾙｰﾂｰ増設) 9,037千円 ・小規模農業基盤整備事業(農道岡田) 20,790千円 ・観光ｲﾝﾌﾗ整備管理事業(観光ｲﾝﾌﾗ整備) 1,483千円 ・水難対策事業(AEDﾊﾞｯﾃﾘｰ) 647千円 ・ｼﾞｶﾞｰｸ推進事業(かぶと山園地測量委託ほか) 7,667千円 ・観光の魅力づくり推進事業(海岸清掃機器格納庫ほか) 43,405千円 ・指定管理施設大規模改修事業(ｽｲｯﾁｷﾞｰﾙ改修ほか) 19,144千円 ・観光等施設一般経費(宇川温泉源予備ﾊﾞｯﾃﾘｰ) 882千円 ・社会資本整備総合交付金事業(無電柱化) 850千円 合計 103,905千円															
主な財源	財産収入 観光ｲﾝﾌﾗ整備等促進実行調整費基金利子収入			33千円												
評価・課題等																
事業所管課	財務部/財政課															

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	07地域活性化支援事業
細事業名	01 地域活性化支援事業			決算書 P.254
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目 ⑤ 観光の振興	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
8,056千円	8,056千円	0千円	100.0%	8,680千円
目的	地域活性化及び観光振興に寄与するイベントについて支援を行い、観光客の誘致を促進する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	地域活性化及び観光振興を目的に開催されたイベントに対し補助金を交付した。			
	○いかり高原まつり 746千円 総事業費:870千円、開催日:7月7日、悪天候によりマラソン大会のみ実施 ○やさか納涼祭 2,500千円 総事業費:4,300千円、開催日:7月20日、来場者:約6,800人 ○間人みなと祭 720千円 総事業費:3,448千円、開催日:7月25日、来場者:約12,000人 ○水無月祭花火大会 70千円 総事業費:2,993千円、開催日:7月30日、来場者:約12,000人 ○フェスタ「飛天」in京丹後 3,600千円 総事業費:6,383千円、開催日:8月4日、来場者:約10,000人 ○宇川観光祭 420千円 中浜港祭り 総事業費:467千円、開催日:7月26日、来場者:約500人 宇川アユ祭り 総事業費:363千円、開催日:8月15日、来場者:約300人 穴文殊祭典 総事業費:650千円、開催日:8月24日、来場者:約500人			
主な財源				
評価・課題等	○各事業を支援することで、地域活性化及び観光振興の促進が図られた。 ○個々の補助額等については、見直しを図る必要がある。			
事業所管課	商工観光部/スポーツ観光・交流課			

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	08あじわいの郷支援事業	
細事業名	01 あじわいの郷支援事業			決算書	P.254
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	⑤ 観光の振興	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額	
28,908千円	28,911千円	3千円	99.9%	28,911千円	
目的	丹後あじわいの郷の運営及び各種イベントの開催を支援し、丹後あじわいの郷の利用促進を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	○あじわいの郷運営費負担金		28,640千円		
	内訳		金額		
	財団運営人件費等負担分		4,600千円		
	施設維持管理費負担分		2,800千円		
	あじわいの郷運営費負担分		21,240千円		
○火災保険料（展望台・昆虫館・売店）		13千円			
○土地借上料（臨時駐車場等：弥栄町鳥取地内）		255千円			
(利用状況)					
平成23年度		107,832人			
平成24年度		109,121人			
平成25年度		109,242人			
主な財源					
評価・課題等	月例祭の開催などの各種事業により、入園者数は昨年度実績を上回ることができたが、今後さらに多くの方に来場していただくため、引き続き魅力的な施設運営を検討する必要がある。				
事業所管課	商工観光部／観光振興課				

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	10ｽﾎﾟｰﾂのまちづくり推進事業	
細事業名	01 ｽﾎﾟｰﾂのまちづくり情報発信事業			決算書	P.256
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	⑤ 観光の振興	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額	
3,210千円	3,218千円	8千円	99.7%	0千円	
目的	スポーツ広報紙「京たんごスポーツ」を発行し、スポーツを活用した様々な分野における健康で活力のある総合的なまちづくりを進める。				
主要な事務・事業及び成果の概要	健康の保持増進のみならず地域、世代を超えたコミュニティ活動が促進されるなどスポーツの持つ多面的な役割に着目し、スポーツの分野で頑張っている子どもたちをはじめ市民、本市出身者といった「人」に焦点を当てたスポーツ広報紙「京たんごスポーツ」を隔月で発行。スポーツへの市民の理解と関心を喚起し、スポーツに親しむ気運の醸成、子どもスポーツや生涯スポーツの推進・充実、指導者やジュニア選手の育成等につなげるとともに、市内観光情報を紹介し、スポーツと観光を活かした交流人口の拡大によるまちづくりを推進した。				
	○需用費		68千円		
	・消耗品費（事務用品）		18千円		
	・印刷製本費		50千円		
	○委託料		3,137千円		
・「京たんごスポーツ」制作委託料		平成25年10月10日創刊			
		<ul style="list-style-type: none"> ▫ タブロイド版、4色カラー刷 ▫ 23,000部×7頁平均×4回（隔月発行） ▫ 市内小・中・高等学校、KTR主要駅、観光事業所等に配架 			
○使用料及び賃借料		5千円			
・掲載写真に係る著作物使用料					
主な財源	府補	未来づくり交付金（ｽﾎﾟｰﾂ観光・交流のまちづくり情報誌発行事業）		1,300千円	
評価・課題等	○スポーツ分野における子どもからお年寄りまで幅広い世代の活躍ぶりを取り上げることで、広く市民の自信や励みになるとともに、スポーツに親しむ意識の醸成に寄与できた。 ○スポーツ教室やスポーツ施設情報等の提供により、子どもスポーツや生涯スポーツの推進・充実が図られた。 ○市外向けの大会情報、観光情報を織り交ぜて発信するなど、さらなる観光・交流人口の増につながる紙面づくりをする一方で、掲載内容を精査し、経費の削減を図る必要がある。				
事業所管課	商工観光部／スポーツ観光・交流課				

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	50観光振興一般経費	
細事業名	01 観光振興一般経費			決算書	P.256
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目 ⑤ 観光の振興		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考) 当初予算額	
665千円	669千円	4千円	99.4%	361千円	
目的	各種団体への加盟に伴う負担金拠出などにより観光の振興を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○事務費 490 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・賃金 371 千円 <ul style="list-style-type: none"> ウルトラマラソンWC事務補助臨時職員(1人、11月~3月) ・普通旅費 62 千円 ・事務消耗品 23 千円 ・有料道路通行料等 34 千円 ○協議会等加盟団体負担金 175 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・歴史街道推進協議会 100 千円 ・国民保養温泉地協議会負担金 45 千円 ・近畿道の駅連絡会会費 30 千円 				
主な財源					
評価・課題等	各種加盟団体が作成したパンフレット、市ホームページの活用を通じて本市のPRを図るとともに加盟団体からの情報提供により観光振興に資することができた。				
事業所管課	商工観光部/スポーツ観光・交流課				

予算科目	07商工費	01商工費	05観光等施設費	01海浜等施設管理事業	
細事業名	01 海浜等施設管理事業			決算書	P.256
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目 ⑤ 観光の振興		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考) 当初予算額	
18,432千円	18,445千円	13千円	99.9%	14,743千円	
目的	海水浴場等の観光関連施設の維持管理を行い、観光客の利便性及び快適性の向上を図るとともに、海岸地域の美化に努める。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>海水浴場等に設置された、便所、休憩所等の観光施設の清掃、施設の修繕等の維持管理を行い、訪れる観光客に清潔・快適な場を提供した。また、大雨等による海岸漂着ゴミ撤去を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費(トイレトーパー、土嚢袋等) 186千円 光熱水費(電気料金、上下水道料金) 1,915千円 修繕料(ビーチクリーナー修繕、トイレ屋根修繕等) 1,403千円 ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> し尿汲取り手数料 511千円 ごみ収集手数料 1,713千円 ごみ持込処理手数料ほか 14千円 保険料 97千円 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> 施設維持管理委託料 302千円 <ul style="list-style-type: none"> トイレ清掃委託料(1か所) 74千円 浄化槽維持管理委託料(1か所) 590千円 海水浴場清掃美化業務委託料 2,026千円 <ul style="list-style-type: none"> (網野町5か所、丹後町8か所) 海浜施設維持管理委託料 411千円 海岸漂着物回収処理委託料(17か所) 2,674千円 ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> 土地借上料 164千円 重機借上料(漂着ゴミ撤去用) 1,728千円 ○工事請負費 <ul style="list-style-type: none"> 行者岩トイレ撤去、五色浜給水タンク水路修繕ほか 1,680千円 ○補助金 <ul style="list-style-type: none"> 海浜環境保全活動費補助金(5地区) 2,944千円 				
主な財源					
評価・課題等	施設の維持・修繕を行うとともに、海岸漂着ごみの撤去を行ったことにより、観光客に良好で快適な環境を提供することができた。				
事業所管課	商工観光部/スポーツ観光・交流課				

予算科目	07商工費	01商工費	05観光等施設費	02自然公園管理事業		
細事業名	01 自然公園管理事業			決算書	P.258	
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	⑤ 観光の振興		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考) 当初予算額		
11,786千円	11,794千円	8千円	99.9%	11,521千円		

目的 市内の国立公園及び国定公園区域内にある京都府の公園施設等の適正な維持管理を行い、自然公園の環境保全及び活用を促進する。

主要な事務・事業及び成果の概要 山陰海岸国立公園、丹後天橋立大江山国定公園にある京都府の公園施設（京都府からの管理委託業務を地元区等に再委託）について適正な維持管理を行った。

○消耗品費、光熱水費	1,957千円
○修繕料（後ヶ浜園地トイレ等）	464千円
○手数料（し尿汲取手数料・給水開閉手数料（浜詰、平、上野））	1,459千円
○自然公園等施設管理委託料（15園地）	5,715千円
○自然公園内ごみ収集委託料（5か所）	1,500千円
○トイレ清掃・水道施設管理委託料・バイオトイレ維持管理委託料	579千円
○賃借料（土地借上料）	80千円
○原材料費	17千円
○自然公園保護協会負担金	15千円

主な財源 府委 国立公園・国定公園管理委託金 8,770千円

評価・課題等 概ね適切に維持管理が行われ、訪れる観光客に清潔・快適な場を提供することができた。

事業所管課 商工観光部／観光振興課

予算科目	07商工費	01商工費	05観光等施設費	03観光等施設指定管理運営事業		
細事業名	01 指定管理施設運営事業			決算書	P.258	
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	⑤ 観光の振興		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考) 当初予算額		
93,904千円	93,912千円	8千円	99.9%	93,556千円		

目的 指定管理者へ管理運営を委託し、民間事業者のノウハウを活用した適切な施設運営と維持管理を行う。

主要な事務・事業及び成果の概要 観光関連32施設（16グループ）の管理運営を指定管理者へ委託することで経費を削減すると共に、適切な維持管理と施設の利用促進を図った。

○指定管理委託料（75,209千円）及び利用状況

施設名	指定管理料 (千円)	利用状況(人)		
		H25年度	H24年度	前年比
天女の里	9,131	24,814	16,491	50.5%
小町公園	3,406	3,740	4,282	△ 12.7%
網野山村体験交流センター	2,500	646	653	△ 1.1%
浅茂川温泉静の里	18,000	141,796	146,892	△ 3.5%
道の駅てんきてんき丹後	0	131,022	112,693	16.3%
丹後温泉はしうど荘	0	44,939	45,351	△ 0.9%
碓高原ステーキハウス	0	9,081	6,914	31.3%
宇川温泉よし野の里	0	97,938	101,574	△ 3.6%
高嶋園地	0	9,824	9,153	7.3%
森林公園スイス村	33,119	15,257	14,171	7.7%
弥栄あしぎぬ温泉	320	115,635	114,784	0.7%
風蘭の館	700	2,307	2,614	△ 11.7%
奥山自然たいけん公園	614	2,674	2,706	△ 1.2%
久美浜豪商稲葉本家	5,264	23,959	22,846	4.9%
かぶと山公園	1,540	4,270	4,074	4.8%
丹後自然体験学習関連施設	615	285	244	16.8%
計	75,209	628,187	605,442	3.8%

○その他（18,695千円）

水道水質検査委託料	916	保険料（火災・自動車損害）	1,584
はしうど荘環境測定委託料	756	土地借上料（施設用地）	1,492
受変電設備保守管理委託料	174	あしぎぬ温泉電気代	12,145
特殊建築物等報告業務委託料	1,628	計	18,695

主な財源 諸収入 水質検査料一部負担金 86千円
諸収入 弥栄あしぎぬ温泉電気料代等負担金 12,318千円

評価・課題等 ○指定管理者による適切な管理運営により、施設利用者に良好で快適な施設環境を提供することができた。
○入込客が前年度比3.8%増加した。
○公共施設見直し計画に基づき、施設の移譲を進める必要がある。

事業所管課 商工観光部／スポーツ観光・交流課

予算科目	07商工費	01商工費	05観光等施設費	03観光等施設指定管理運営事業
細事業名	02 指定管理施設大規模改修事業			決算書 P.258
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目	⑤ 観光の振興
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額
85,296千円	225,219千円	139,923千円	37.8%	26,500千円
目的	計画的に施設の修繕・改修を実施することで、適切な維持管理を進める。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>観光関連の指定管理施設について必要な改修・修繕を実施し、施設利用者の安全性の確保と利便性・快適性の維持を図った。また、積極的な市内産木材の利用を図り、市内森林整備を促進するため、公共温泉施設である浅茂川温泉静の里に木質ボイラーを導入した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費（修繕料） 15,546千円 <ul style="list-style-type: none"> 風蘭の館畳入替、ガス給湯器改修 1,827千円 奥山自然たいけん公園施設・設備修繕 1,147千円 高嶋オートキャンプ場給水・電気設備修繕 525千円 京丹後市オートキャンプ場敷地修繕 798千円 道の駅てんきてんき丹後両開き戸改良 464千円 スイス村関連施設水道・電気設備修繕 4,803千円 はしうど荘温泉設備修繕 1,983千円 豪商稲葉本家蔵白壁修繕 336千円 山村体験交流施設テラス修繕 499千円 よし野の里ボイラー等修繕 3,164千円 ○委託料 4,494千円 <ul style="list-style-type: none"> 碓高原ステキハウスエアコン改修工事設計業務 168千円 はしうど荘エアコン取替工事設計業務 336千円 よし野の里浴槽改修工事設計・工事監理業務 315千円 はしうど荘改修工事設計業務 3,675千円 ○工事請負費 17,021千円 <ul style="list-style-type: none"> 静の里空調設備工事 4,358千円 はしうど荘エアコン取替工事 1,585千円 よし野の里浴槽改修工事 2,614千円 よし野の里落雷による設備緊急修繕工事 1,088千円 スイス村第1リフト搬器握索機交換工事 6,049千円 風蘭の館屋外時計撤去工事 36千円 碓高原ステキハウスエアコン改修工事 1,291千円 			
事業所管課	商工観光部/スポーツ観光・交流課			

予算科目	07商工費	01商工費	05観光等施設費	03観光等施設指定管理運営事業												
細事業名	02 指定管理施設大規模改修事業			決算書 P.258												
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目	⑤ 観光の振興												
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額												
85,296千円	225,219千円	139,923千円	37.8%	26,500千円												
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○原材料費 634千円 <ul style="list-style-type: none"> かぶと山キャンプ場テントサイト松脂防止用シート ○施設備品購入 1,803千円 <ul style="list-style-type: none"> キャンプテント7張（天女の里） 359千円 消火器34本（静の里） 163千円 食器洗浄機（あしぎぬ温泉） 578千円 電子レンジ1台（道の駅てんきてんき丹後） 173千円 食器洗浄機（よし野の里） 530千円 ○浅茂川温泉静の里木質ボイラー導入経費【担当：農林整備課】 45,798千円 <ul style="list-style-type: none"> 建築確認申請手数料 68千円 工事請負費 45,730千円 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>参 考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>103,109千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>82.7%</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ■平成26年度への繰越事業 122,110千円 <ul style="list-style-type: none"> ・静の里木質ボイラー導入等工事 平成26年9月完成予定 82,625千円 ・はしうど荘改修等工事 平成26年6月完成 35,210千円 ・よし野の里落雷復旧工事 平成26年6月完成 4,275千円 				参 考	繰越明許費を除いた最終予算額	103,109千円		実質的な予算執行率	82.7%						
参 考	繰越明許費を除いた最終予算額	103,109千円														
	実質的な予算執行率	82.7%														
主な財源	<table border="1"> <tr> <td>繰入金</td> <td>観光庁等整備等促進実行調整費基金繰入金</td> <td>19,144千円</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>温泉施設整備事業債（合併特例債）</td> <td>42,900千円</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>石綿対策事業債（一般事業債）</td> <td>1,700千円</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）</td> <td>1,000千円</td> </tr> </table>				繰入金	観光庁等整備等促進実行調整費基金繰入金	19,144千円	市債	温泉施設整備事業債（合併特例債）	42,900千円	市債	石綿対策事業債（一般事業債）	1,700千円	市債	過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）	1,000千円
繰入金	観光庁等整備等促進実行調整費基金繰入金	19,144千円														
市債	温泉施設整備事業債（合併特例債）	42,900千円														
市債	石綿対策事業債（一般事業債）	1,700千円														
市債	過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）	1,000千円														
評価・課題等	指定管理施設において必要な修繕を行い、施設の適切な維持管理に努めた。															
事業所管課	商工観光部/スポーツ観光・交流課															

予 算 科 目	07商工費	01商工費	05観光等施設費	50観光等施設一般経費
細 事 業 名	01 観光等施設一般経費			決算書 P.260
総合計画	基本方針 I 交流経済都市		計画項目	⑤ 観光の振興
決 算 額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
12,202千円	12,245千円	43千円	99.6%	14,523千円
目的	観光等施設の適切な維持管理により、観光客等の利用促進及び憩いの場としての環境づくりを推進する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	観光等施設(41施設)において、清掃や草刈を行うなど適切な維持管理に努め、観光客や市民の憩いの場、安らぎの場となる環境づくりを推進した。			
	○ 施設管理用消耗品・燃料費	244千円		
	○ 光熱水費(トイレ等電気料、上下水道使用料ほか)	1,481千円		
	○ 施設修繕料 (薬師ヶ丘さくらの森公園内車止め修繕、東山公園防犯灯修繕ほか)	299千円		
	○ 通信運搬費(離湖公園電話料)	31千円		
	○ 手数料(し尿汲取、ごみ持込処理ほか)	252千円		
	○ 保険料(建物火災保険・自動車損害保険)	138千円		
	○ 施設管理委託料(清掃、草刈、水質検査、機械警備ほか)	8,202千円		
	地名	施設名		
	峰山地域	羽衣茶屋、泉の爽香苑、薬師ヶ丘さくらの森公園など		
大宮地域	平地地藏公園、アカイ内山など			
網野地域	子午線塔、静の杜など			
丹後地域	経ヶ岬・碓高原水道施設、碓高原畜産展示資料館など			
弥栄地域	細川ガラシャ夫人の碑周辺、圧雪業務など			
久美浜地域	東山公園、城山公園、山内施設、ドラゴン艇庫など			
○ 土地借上料 (ブナハウス内山用地、網野駅観光車両待避所用地ほか6か所)	452千円			
○ 工事請負費(小町公園・歌仙水道メータ分岐工事)	73千円			
○ 原材料費(かぶと山公園山土支給)	34千円			
○ 備品購入費(宇川温泉源予備ポンプ1台)	882千円			
○ 水道加入分担金(歌仙)	105千円			
○ 自動車重量税(離湖公園軽トラック)	9千円			
主な財源	府委 碓高原畜産展示資料館管理委託料(10/10)	1,049千円		
	繰入金 観光イノベーション等促進実行調整費基金繰入金	882千円		
	諸収入 丹後温泉電力料	475千円		
	諸収入 圧雪業務委託金	355千円		
評価・課題等	○清掃、修繕等の維持管理を適切に行い、利用者に良好で快適な施設環境を提供できた。 ○公共施設見直し計画に基づき、施設の移譲を進める必要がある。			
事業所管課	商工観光部/スポーツ観光・交流課			

予 算 科 目	08土木費	01土木管理費	01土木総務費	03地籍調査事業
細 事 業 名	01 地籍調査事業			決算書 P.262
総合計画	基本方針 VI うるおい安全都市		計画項目	① 適正な土地利用の推進
決 算 額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
115千円	135千円	20千円	85.1%	135千円
目的	地籍調査事業により、土地の境界や地積を明らかにし、公共事業の用地取得の円滑化や土地の有効活用の促進を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	事業実施の準備を行うため、地籍調査の研修に職員を派遣した。			
	○旅費(普通旅費) 職員研修旅費	87千円		
	○需用費(消耗品費)	28千円		
主な財源				
評価・課題等	○平成26年度からの事業着手に向け、職員の知識を深めることができた。 ○長期間を要する事業であるため、計画的な事業推進及び職員体制の確保を図る必要がある。			
事業所管課	建設部/都市計画・建築住宅課			

予算科目	08土木費	01土木管理費	01土木総務費	50土木総務一般経費
細事業名	01 土木総務一般経費			決算書 P.262
総合計画	基本方針 VI うるおい安全都市	計画項目	② 道路ネットワークの整備	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
22,858千円	29,148千円	6,290千円	78.4%	22,576千円

目的 土木行政の一般管理となる事務事業の実施並びに市道管理に必要な道路台帳の補正、未登記用地の整理を行い、土木関係事業の円滑な推進を図る。

主要な事務・事業及び成果の概要

土木事業を円滑に行うために必要な経費を支出し、適正かつ効率的な事業を実施した。

- 土木一般管理事務費 376千円
普通旅費、事務消耗品、有料道路通行料等
- 公用車維持管理費(8台、原付バイク1台) 556千円
- 公用車購入(軽自動車1台) 854千円
- 間人地区法定外公共物斜面崩壊対策工事(担当:土木課) 9,072千円
- 道路用地登記業務委託料(8件) 6,756千円
- 道路台帳システム保守点検委託料 525千円
- 道路台帳補正業務委託料 3,459千円
- 道路関係各種協会、協議会等負担金(5団体) 290千円
- 市道事故損害賠償金(4件) 286千円
- 久住バイパス開通式開催経費(平成26年3月14日) 333千円
- 管理課業務労働者派遣委託料(2か月) 351千円

参 考	繰越明許費を除いた最終予算額	23,104千円
	実質的な予算執行率	98.9%

■平成26年度への繰越事業 6,044千円

- ・市道長岡敷谷線未登記整理業務(峰山町長岡) 平成26年4月完成 715千円
- ・市道木橋幹道線未登記整理業務(弥栄町木橋) 平成26年5月完成 2,051千円
- ・市道大坪1号線未登記整理業務(峰山町荒山) 平成26年12月完成予定 2,444千円
- ・弥栄中学校通学路未登記整理業務(弥栄町溝谷) 平成27年3月完成予定 834千円

主な財源	手数料 屋外広告物許可手数料	304千円
	手数料 境界確定調査事務手数料	37千円
	諸収入 総合賠償補償保険金	286千円
	市債 地すべり対策事業債(防災対策事業債)	9,000千円

評価・課題等

○市道管理に必要な道路台帳システムの更新、公共用地の未登記物件の処理等を行い、土木行政の一般管理となる事務事業を円滑に推進することができた。

○間人地区法定外公共物斜面崩壊対策工事を行い、がけ地に居住する住民に対する不安解消と安全確保が図れた。

事業所管課 建設部/管理課

予算科目	08土木費	01土木管理費	01土木総務費	50土木総務一般経費
細事業名	01 土木総務一般経費(繰越)			決算書 P.264
総合計画	基本方針 VI うるおい安全都市	計画項目	② 道路ネットワークの整備	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 繰越予算額
909千円	1,100千円	191千円	82.6%	1,100千円

目的 市道等の分筆登記が未整備のため調査測量、分筆登記の処理を行い、土木関係事業の円滑な推進を図る。

主要な事務・事業及び成果の概要

市道砂田堂ゴヤ線は現地と公図とが一致しない公図混乱地であり、口大野市有水路敷は水路改修を行った際の分筆登記が未処理であったことから、登記整理を行う必要が生じたため、地権者の調査などを行い分筆登記を行った。

- 市道砂田堂ゴヤ線未登記敷地整理業務(峰山町杉谷) 310千円
用地調査業務、用地測量業務、登記申請業務
- 口大野市有水路敷未登記整理業務(大宮町口大野) 599千円
用地調査業務、用地測量業務、登記申請業務

主な財源		
------	--	--

評価・課題等

本事業により、市道、公共用地等及び民地との未整理であった土地の整理ができた。

事業所管課 建設部/管理課

予算科目	08土木費	02道路橋梁費	01道路橋梁総務費	50道路橋梁総務一般経費
細事業名	01 道路橋梁総務一般経費			決算書 P.264
総合計画	基本方針 VI うるおい安全都市	計画項目	② 道路ネットワークの整備	
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額
38千円	102千円	64千円	37.2%	102千円

目的	関係事務を適切に行うことにより、道路橋梁事業を円滑に実施する。	
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>道路橋梁総務一般経費として事務費を支出した。</p> <p>○事務費（普通旅費、消耗品費） 38千円</p>	
主な財源		
評価・課題等	<p>生活の利便性を高め、安全・安心で快適な道づくりを推進するため、事務の適切な執行により、道路橋梁事業を円滑に実施することができた。</p>	
事業所管課	建設部/土木課	

予算科目	08土木費	02道路橋梁費	02道路橋梁維持費	01道路橋梁維持補修事業
細事業名	01 市道環境整備事業			決算書 P.266
総合計画	基本方針 VI うるおい安全都市	計画項目	② 道路ネットワークの整備	
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額
34,579千円	34,657千円	78千円	99.7%	35,238千円

目的	市道の草刈り及び道路施設等の維持・補修を行い、地域の生活道路の環境整備や事故防止を図る。																									
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>道路路側帯の草刈りや交通安全施設等の維持管理及び補修を行った。</p> <p>○市道草刈委託料 16,614千円</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>峰山町</td> <td>大宮町</td> <td>網野町</td> <td>丹後町</td> <td>弥栄町</td> <td>久美浜町</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>業者委託路線数</td> <td>6</td> <td>11</td> <td>8</td> <td>10</td> <td>8</td> <td>10</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td>地区委託路線数</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>15</td> </tr> </table> <p>○市道環境整備工事 7,423千円 転落防止柵、ガードパイプ、カーブミラー、区画線等</p> <p>○市道環境整備修繕 9,673千円 水路修繕（大宮町三重、久美浜町奥馬地） 443千円 左坂隧道照明修繕（大宮町森本） 269千円 ガードレール修繕（大宮町善王寺ほか2か所） 426千円 カーブミラー修繕（峰山町新治ほか18か所） 2,828千円 道路照明他修繕（久美浜町大向ほか10か所） 1,289千円 防護柵修繕（丹後町間人ほか2か所） 478千円 地域協働型小規模公共事業（市民局施工分27か所） 3,940千円</p> <p>○トンネル、道路照明電気代（2か所） 365千円 ○カーブミラー鏡体（10面） 504千円</p>			峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計	業者委託路線数	6	11	8	10	8	10	53	地区委託路線数	2	0	5	4	1	3	15
	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計																			
業者委託路線数	6	11	8	10	8	10	53																			
地区委託路線数	2	0	5	4	1	3	15																			
主な財源																										
評価・課題等	<p>市道における交通安全施設の損壊や危険箇所について、維持補修や草刈作業を行い事故防止に寄与した。</p>																									
事業所管課	建設部/管理課																									

予算科目	08土木費	02道路橋梁費	02道路橋梁維持費	01道路橋梁維持補修事業
細事業名	02 市道維持補修事業			決算書 P.266
総合計画	基本方針 VI うるおい安全都市	計画項目	② 道路ネットワークの整備	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
87,152千円	87,359千円	207千円	99.7%	54,800千円

目的 老朽化、経年損耗等によって通行に支障が生じている道路、橋梁施設の維持補修を行い、市道における災害、事故等の発生を未然に防止する。

主要な事務・事業及び成果の概要

市道維持補修事業として、機械借上、原材料の支給を行い、道路の修繕を行った。また、市道橋梁の維持のため仮橋設置事業を実施したほか、17か所で維持工事を実施した。

○市道小坂オベソ線仮橋設置事業 16,837千円
橋梁点検の結果、利用者の安全確保のため仮設橋を設置

○修繕料 市道渡り瀬南線道路修繕工事ほか98か所 18,732千円

○委託料 市道和田野木橋線測量設計（弥栄町和田野）ほか1件 2,972千円

○機械借上料・原材料費 10,644千円

区分	峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	その他	合計
機械借上料	件数	12	-	7	6	1	7	33
	金額	368	-	144	187	49	258	1,006
原材料費	件数	30	9	18	6	4	53	152
	金額	1,670	350	1,293	476	297	4,000	9,638
合計	件数	42	9	25	12	5	60	185
	金額	2,038	350	1,437	663	346	4,258	10,644

○市道維持工事 37,967千円

	峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	合計
件数	-	5	1	2	3	6	17
金額	-	4,771	2,993	4,729	8,024	17,450	37,967

主な財源 国補 地域の元気臨時交付金 35,000千円
繰入金 地域振興基金繰入金 15,000千円

評価・課題等 老朽化及び経年損耗等により通行に支障が生じている道路、橋梁施設を補修することにより、安全・安心な通行の確保が図れた。

事業所管課 建設部/土木課

予算科目	08土木費	02道路橋梁費	02道路橋梁維持費	01道路橋梁維持補修事業
細事業名	02 市道維持補修事業（繰越）			決算書 P.266
総合計画	基本方針 VI うるおい安全都市	計画項目	② 道路ネットワークの整備	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 繰越予算額
8,763千円	9,100千円	337千円	96.2%	9,100千円

目的 老朽化、経年損耗等によって通行に支障が生じている道路、橋梁施設の維持補修を行い、市道における災害、事故等の発生を未然に防止する。

主要な事務・事業及び成果の概要

平成24年度から繰越した市道用地の購入と3路線で維持工事を実施した。

路線名	工事請負費	土地購入費	計
向地谷岡成線(丹後町間人)	1,225	0	1,225
溝谷中央線・和田野井辺線(弥栄町溝谷・井辺)	7,073	0	7,073
長岡検見不入線(峰山町長岡)	0	465	465
合計	8,298	465	8,763

主な財源

評価・課題等 老朽化及び経年損耗等により通行に支障が生じている道路、橋梁施設を補修することにより、安全・安心な通行の確保が図れた。

事業所管課 建設部/土木課

予算科目	08土木費	02道路橋梁費	03道路橋梁新設改良費	01道路新設改良事業		
細事業名	01 道路新設改良事業				決算書	P.266
総合計画	基本方針 VI うるおい安全都市		計画項目 ② 道路ネットワークの整備			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額		
86,331千円	109,402千円	23,071千円	78.9%	90,921千円		

目的	道路施設の新設改良工事を行い、交通の円滑化と災害、事故等の発生を未然に防止する。						
主要な事務・事業及び成果の概要	道路新設改良事業として、16路線の拡幅、側溝、舗装の整備を実施した。						
	路線名	委託料	工事請負費	土地購入費	補償費	事務費	計
	杉ノ木線(峰山町杉谷)	777					777
	小七郎東堂替線・鴨池線(峰山町長岡)		38,089		63		38,152
	家ノ下中谷線(峰山町赤坂)		2,991				2,991
	イネノ谷大萱線(峰山町五箇)		2,942				2,942
	中河原線(大宮町口大野)	1,155					1,155
	小山線(大宮町善王寺)		1,743				1,743
	網野下岡線(網野町網野)	1,528					1,528
	上線(網野町三津)	433		443	2,581		3,457
	住吉旭線(網野町網野)		1,482				1,482
	遊三津線(網野町三津)		1,775				1,775
	小浜掛津線(網野町掛津)		7,445				7,445
	筆石此代線(丹後町此代)		6,066				6,066
	本堂線(弥栄町等楽寺)		1,506				1,506
和田野木橋線(弥栄町和田野)	921	10,764				11,685	
穴ノ谷口線(弥栄町溝谷)		3,073				3,073	
事務費					554	554	
合計	4,814	77,876	443	2,644	554	86,331	
参考	繰越明許費を除いた最終予算額				86,402千円		
	実質的な予算執行率				99.9%		
	■平成26年度への繰越事業				23,000千円		
	・鴨池線(峰山町長岡)		平成26年9月完成予定		19,000千円		
	・上線(網野町三津)		平成26年7月完成		4,000千円		
主な財源	市債 道路改良事業債(合併特例債)					82,000千円	
評価・課題等	道路施設の新設改良工事を実施することにより、安全・安心な通行の確保が図れた。						
事業所管課	建設部/土木課						

予算科目	08土木費	02道路橋梁費	03道路橋梁新設改良費	01道路新設改良事業		
細事業名	01 道路新設改良事業(繰越)				決算書	P.266
総合計画	基本方針 VI うるおい安全都市		計画項目 ② 道路ネットワークの整備			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 繰越予算額		
13,070千円	20,620千円	7,550千円	63.3%	20,620千円		

目的	道路施設の新設改良工事を行い、交通の円滑化と災害、事故等の発生を未然に防止する。						
主要な事務・事業及び成果の概要	平成24年度から繰越した3路線について事業を実施した。						
	路線名	委託料	土地購入費	補償費	計		
	角地栄町線(峰山町丹波)	1,298	2,777	0	4,075		
	小七郎東堂替線・鴨池線(峰山町長岡)	4,990	976	3,029	8,995		
	合計	6,288	3,753	3,029	13,070		
	主な財源	市債 道路改良事業債(合併特例債)					12,400千円
	評価・課題等	道路施設の新設改良工事を実施することにより、安全・安心な通行の確保が図れた。					
	事業所管課	建設部/土木課					

予算科目	08土木費	02道路橋梁費	03道路橋梁新設改良費	03過疎対策道路整備事業
細事業名	01 過疎対策道路整備事業			決算書 P.266
総合計画	基本方針 VI うるおい安全都市	計画項目	② 道路ネットワークの整備	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
15,876千円	17,688千円	1,812千円	89.7%	17,688千円
目的	道路施設の新設改良工事を行い、交通の円滑化と災害、事故等の発生を未然に防止する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	過疎対策道路事業として、永留一分線の土地購入、建物補償を実施した。			
	○永留一分線（久美浜町永留）	15,876千円		
	・敷地調査業務委託料	152千円		
	・分筆登記委託料	460千円		
・道路用地購入費（210.07㎡）	1,249千円			
・物件移転補償費（建物及び立木）	13,859千円			
・事務費	156千円			
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	15,911千円		
	実質的な予算執行率	99.7%		
■平成26年度への繰越事業	1,777千円			
・永留一分線（久美浜町永留）	平成26年9月完成予定			
主な財源	市債	道路改良事業債（過疎対策債）	15,600千円	
評価・課題等	通行に支障が生じている道路施設の危険箇所改修のため改良事業を実施することにより、安全・安心な通行の確保が図れた。			
事業所管課	建設部/土木課			

予算科目	08土木費	02道路橋梁費	03道路橋梁新設改良費	04社会資本整備総合交付金事業			
細事業名	01 社会資本整備総合交付金事業			決算書 P.268			
総合計画	基本方針 VI うるおい安全都市	計画項目	② 道路ネットワークの整備				
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額			
95,231千円	243,114千円	147,883千円	39.1%	230,061千円			
目的	社会資本整備総合交付金を活用して道路新設改良事業を実施することで、安心・安全なまちづくり、観光と産業の振興に寄与する。						
主要な事務・事業及び成果の概要	社会資本整備総合交付金事業として、6路線の拡幅、側溝等の整備及び京都府河川改修工事に伴う橋梁改築負担金の支出を行った。						
	路線名	委託料	工事請負費	負担金	補償費	事務費	計
	下ノ割堂ゴヤ線(峰山町杉谷)	450					450
	郷新田岡線(網野町郷)		10,110				10,110
網野下岡線大田橋(網野町下岡)			5,611			5,611	
大門橋本線(丹後町徳光)		31,511			38	31,549	
鹿野第一横断線(久美浜町鹿野・葛野)	1,161		40,827			41,988	
栃谷口馬地線(久美浜町口馬地・三谷)	420					420	
事務費等					5,103	5,103	
合計	2,031	41,621	46,438	38	5,103	95,231	
参考	繰越明許費を除いた最終予算額			95,261千円			
	実質的な予算執行率			99.9%			
■平成26年度への繰越事業	147,853千円						
・下ノ割堂ゴヤ線（峰山町杉谷）	平成26年12月完成予定 1,100千円						
・丹波島津線（網野町島津）	平成26年12月完成予定 15,156千円						
・周枳森本線（大宮町森本）	平成26年12月完成予定 15,000千円						
・郷新田岡線（網野町郷）	平成26年12月完成予定 28,768千円						
・栃谷口馬地線（久美浜町口馬地・三谷）	平成27年1月完成予定 38,406千円						
・五反田苗代線（網野町網野）	平成26年12月完成予定 24,000千円						
・鹿野第一横断線（久美浜町鹿野・葛野）	平成26年9月完成予定 25,423千円						
主な財源	国補	社会資本整備総合交付金（6/10）	53,530千円				
	市債	道路改良事業債（合併特例債）	6,600千円				
	市債	道路改良事業債（過疎対策債）	30,200千円				
評価・課題等	○道路施設の新設改良工事を社会資本整備総合交付金を活用し実施することにより、安全・安心なまちづくり、観光と産業の振興に資することができた。 ○今後も交付金を活用した事業を実施し、生活の利便性向上と安全・安心で快適な道づくりを推進していく必要がある。						
事業所管課	建設部/土木課						

予算科目	08土木費	02道路橋梁費	03道路橋梁新設改良費	04社会資本整備総合交付金事業
細事業名	01 社会資本整備総合交付金事業（繰越）			決算書 P.268
総合計画	基本方針 VI うるおい安全都市	計画項目	② 道路ネットワークの整備	
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考) 繰越予算額
183,240千円	184,600千円	1,360千円	99.2%	184,117千円

目的 社会資本整備総合交付金を活用して道路新設改良事業を実施することで、安心・安全なまちづくり、観光と産業の振興に寄与する。

主要な事務・事業及び成果の概要

平成24年度から繰越した路線について用地購入、登記委託のほか拡幅、側溝、舗装等の整備及び京都府河川改修工事に伴う橋梁改築負担金を支出した。

路線名	委託料	工事請負費	負担金	計
丹波島津線ほか1線(弥栄町、峰山町)	999			999
舗装調査(峰山町、大宮町、弥栄町)	473			473
交通安全施設(市域全体)		10,348		10,348
呉服二箇前川原線(峰山町安)		8,194		8,194
千丈敷下沖線(大宮町河辺)		21,262		21,262
長岡口大野線(大宮町口大野)		10,098		10,098
奥大野中央線(大宮町奥大野)		3,998		3,998
網野下岡線(網野町下岡)			11,553	11,553
丹波島津線(弥栄町鳥取・木橋)		48,272		48,272
鹿野第一横断線(久美浜町鹿野・葛野)			68,043	68,043
合計	1,472	102,172	79,596	183,240

主な財源	国補	社会資本整備総合交付金(6/10)	102,201千円
	市債	道路改良事業債(合併特例債)	47,100千円
	市債	道路改良事業債(過疎対策債)	27,200千円

評価・課題等

○道路施設の施設改良工事を社会資本整備総合交付金を活用し実施することにより、安心・安全なまちづくり、観光と産業の振興に資することができた。
○今後も交付金を活用した事業を実施し、生活の利便性向上と安心・安全で快適な道づくりを推進していく必要がある。

事業所管課 建設部/土木課

予算科目	08土木費	02道路橋梁費	03道路橋梁新設改良費	04社会資本整備総合交付金事業
細事業名	02 社会資本整備総合交付金事業(効果促進事業)			決算書 P.268
総合計画	基本方針 VI うるおい安全都市	計画項目	② 道路ネットワークの整備	
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考) 当初予算額
103,024千円	151,599千円	48,575千円	67.9%	95,720千円

目的 社会資本整備総合交付金を活用し、道路事業と一体となって事業を実施し、安心・安全なまちづくり、観光と産業の振興に寄与する。

主要な事務・事業及び成果の概要

社会資本整備総合交付金事業(効果促進事業)として、無電柱化工事、消防車の更新整備を行った。

- 無電柱化事業 【担当：観光振興課】 64,961千円
 - ・市道牛場本線(網野町浜詰)無電柱化工事 L=200m
- 多機能型消防自動車等整備事業 【担当：総務課】 37,653千円
 - ・CD-1型多機能消防ポンプ自動車2台 37,086千円
 - 網野第2分団第2部(網野町浅茂川)
 - 弥栄第2分団第1部(弥栄町溝谷)
 - ・消防車搭載AED(自動体外式除細動器)2台 567千円
- 事務費 410千円
 - ・消耗品費、印刷機借上料

参考	繰越明許費を除いた最終予算額	103,146千円
	実質的な予算執行率	99.8%

- 平成26年度への繰越事業 48,453千円
 - ・(仮称)ふるさと活性広場整備事業 平成26年8月完成 13,744千円
 - ・舗装修繕計画策定事業 平成26年12月完成予定 3,749千円
 - ・無電柱化事業 平成27年2月完成予定 30,960千円

主な財源	国補	地域の元気臨時交付金	30,000千円
	国補	社会資本整備総合交付金(5/10、6/10)	39,226千円
	繰入金	観光イノベーション等促進実行調整費基金繰入金	850千円
	市債	無電柱化整備事業債(合併特例債)	14,100千円
	市債	消防自動車整備事業債(合併特例債)	17,700千円

評価・課題等

○道路事業と一体となって観光拠点地域において無電柱化事業を実施することで、景観整備を図り、安心・安全なまちづくり、観光と産業の振興に資することができた。また、消防ポンプ自動車及びAEDの更新整備により安心・安全の確保に寄与した。
○今後も交付金を活用した事業を実施し、生活の利便性向上と安心・安全で快適な道づくりを推進していく必要がある。

事業所管課 建設部/土木課

予算科目	08土木費	02道路橋梁費	03道路橋梁新設改良費	04社会資本整備総合交付金事業
細事業名	02 社会資本整備総合交付金事業(効果促進事業) (繰越)			決算書 P.268
総合計画	基本方針 VI うるおい安全都市	計画項目	② 道路ネットワークの整備	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 繰越予算額
3,150千円	3,917千円	767千円	80.4%	4,400千円
目的	社会資本整備総合交付金を活用し、道路事業と一体となって事業を実施し、安心・安全なまちづくり、観光と産業振興を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成24年度から繰越した1路線について、構造物の安全点検を行った。</p> <p>○構造物点検 【担当：管理課】 3,150千円 周积森本線左坂隧道安全点検 L=225m</p>			
主な財源	国補 社会資本整備総合交付金 (6/10)			1,890千円
評価・課題等	道路事業と一体となって隧道点検を実施し道路管理を行うことで、安心・安全なまちづくりに資することができた。			
事業所管課	建設部/土木課			

予算科目	08土木費	02道路橋梁費	03道路橋梁新設改良費	06橋梁長寿命化事業						
細事業名	01 橋梁長寿命化事業			決算書 P.268						
総合計画	基本方針 VI うるおい安全都市	計画項目	② 道路ネットワークの整備							
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額						
54千円	13,745千円	13,691千円	0.3%	15,094千円						
目的	市道橋梁の修繕計画を作成し、計画的な修繕を行うことにより、橋梁の長寿命化を図る。									
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>橋梁長寿命化修繕計画策定のため研修会等に参加した。</p> <p>○事務費 54千円 普通旅費 (橋梁維持管理研修)</p> <table border="1" data-bbox="1505 635 2136 702"> <tr> <td>参 考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>94千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>57.4%</td> </tr> </table> <p>■平成26年度への繰越事業 13,651千円 ・橋梁長寿命化点検、計画策定 平成26年9月完成予定</p>				参 考	繰越明許費を除いた最終予算額	94千円		実質的な予算執行率	57.4%
参 考	繰越明許費を除いた最終予算額	94千円								
	実質的な予算執行率	57.4%								
主な財源										
評価・課題等	○橋梁長寿命化修繕計画を策定するため、研修会等に参加し職員のスキルアップにつながった。 ○効果的な修繕工事を実施するため、早期に修繕計画を策定する必要がある。									
事業所管課	建設部/土木課									

予算科目	08土木費	02道路橋梁費	04除雪対策費	01除雪対策事業		
細事業名	01 除雪事業			決算書	P.270	
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	② 道路ネットワークの整備		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額		
167,088千円	168,042千円	954千円	99.4%	135,654千円		

目的 速やかな除雪作業を行うことで、冬季の降雪時における主要道路及び生活道路交通網を確保し、市民生活の安定を図る。

主要な事務・事業及び成果の概要

冬季における生活道路の交通を確保するため、京都府と協力して積雪時に速やかな除雪作業を行った。

(除雪路線) (単位：路線、km)

管内	第1次路線		第2次路線		その他路線	
	路線数	除雪延長	路線数	除雪延長	路線数	除雪延長
峰山町	33	35.21	412	86.83	52	7.21
大宮町	24	21.60	327	70.53	58	7.68
網野町	57	34.59	394	70.03	111	11.33
丹後町	45	31.57	178	29.34	65	6.54
弥栄町	45	43.18	187	37.81	53	8.74
久美浜町	202	86.56	186	36.89	138	13.46
合計	406	252.71	1,684	331.43	477	54.96

※ 1次路線：排雪を伴う市道 2次路線：排雪を伴わない市道
その他路線：1・2次路線以外（駐車場・進入路等）

- 除雪機械維持管理等（除雪機械整備・点検等管理・保険料等） 41,075千円
- 除雪作業委託（73業者・67地区） 95,876千円
- 除雪用機械レンタル料（33台） 29,412千円
- 除雪機械運転技能講習受講補助金（受講料の1/2補助）受講者19人 143千円
- 事務費（除雪格納庫光熱水費、通信費、印刷費） 297千円
- 除雪作業中の車両等物損事故賠償金（2件） 285千円

主な財源	国補	社会資本整備総合交付金（2/3）	5,600千円
	府委	府道除雪作業委託金	21,689千円
	府委	歩道除雪作業委託金	394千円
	府委	丹後縦貫林道除雪作業委託金	699千円

評価・課題等

- 積雪時に速やかな除雪作業が実施でき、通勤・通学をはじめ、円滑な市民生活の維持を図ることができた。
- 除雪委託業者が減少傾向にあるため除雪業者の確保に努める必要がある。

事業所管課 建設部/管理課

予算科目	08土木費	02道路橋梁費	04除雪対策費	01除雪対策事業		
細事業名	02 除雪機械整備事業			決算書	P.270	
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	② 道路ネットワークの整備		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額		
6,804千円	37,000千円	30,196千円	18.3%	37,000千円		

目的 計画的な除雪機械の購入により除雪体制を整え、冬季における市民生活を守る。

主要な事務・事業及び成果の概要

地域の効率的な除雪を行うため、自治会貸与用の除雪機械を購入し、冬季における生活道路を確保した。

- 自治会貸与除雪機械購入費 6,804千円

乗用型・3t未満（2台）	丹後町徳光、久美浜町新谷	5,796千円
歩行型・1t未満（1台）	久美浜町平田	1,008千円

(参考)平成25年度の除雪機械配備状況 (単位：台)

	除雪機械				自治会貸与機械		
	市所有	借上機	レンタル	計	乗用型	歩行型	計
峰山町	11	33	5	49	2	1	3
大宮町	26	12	8	46	2	11	13
網野町	15	14	9	38	5	3	8
丹後町	27	14	3	44	12	4	16
弥栄町	18	6	4	28	3	0	3
久美浜町	57	9	4	70	18	25	43
計	154	88	33	275	42	44	86

参考

繰越明許費を除いた最終予算額	6,804千円
実質的な予算執行率	100.0%

- 平成26年度への繰越事業
 - 大型除雪ドーザー（11t級）2台 30,196千円
 - 配備予定：弥栄町溝谷、久美浜町湊宮

主な財源	市債	除雪機械等整備事業債（過疎対策債）	6,800千円
------	----	-------------------	---------

評価・課題等

- 積雪時の円滑な除雪を行うために除雪機械を配備し、冬季における安心安全な市民生活の維持を図ることができた。
- 経年劣化等により老朽化する除雪機械の整備を進め、引き続き効果的な除雪体制を維持していく必要がある。

事業所管課 建設部/管理課

予算科目	08土木費	03河川費	01河川総務費	01急傾斜地崩壊対策事業		
細事業名	01 急傾斜地崩壊対策事業			決算書	P.270	
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	⑧ 消防・防災体制の強化		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考) 当初予算額		
3,575千円	3,575千円	0千円	100.0%	4,000千円		

目的 急傾斜地崩壊対策事業を推進し、住宅地背後の急峻な崖地の崩壊の危険を解消することで、市民の人命及び財産を守る。

主要な事務・事業及び成果の概要
 事業主体である京都府の計画に沿って、丹後町間人谷地区の急傾斜地崩壊対策事業を実施した。

○ 急傾斜地崩壊対策事業負担金 3,575千円
 京都府負担金：1地区分
 事業費71,500千円×市負担率（5/100）

(実施事業等) (単位：千円)

事業名	箇所名	事業費	市負担額	うち地元分
				負担金
急傾斜地崩壊対策事業	丹後町間人谷	71,500	3,575	866

主な財源
 分担金 急傾斜地崩壊対策事業分担金 866千円
 市債 急傾斜地崩壊対策事業債（未来づくり資金） 1,900千円

評価・課題等
 ○住宅地背後の急峻で危険な崖地のある急傾斜地において、急傾斜地崩壊対策事業を実施したことによって崖地崩壊を未然に防止するとともに、人命及び財産を守ることができた。
 ○市内には急傾斜地が多数あることから、より多くの事業実施が図られるよう京都府に要望を行う必要がある。

事業所管課 建設部/管理課

予算科目	08土木費	03河川費	01河川総務費	50河川総務一般経費		
細事業名	01 河川総務一般経費			決算書	P.270	
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	③ 河川・海岸・港湾の整備		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考) 当初予算額		
172千円	193千円	21千円	89.1%	193千円		

目的 河川事業の円滑な実施を図る。

主要な事務・事業及び成果の概要
 河川事業に必要な協会への加入負担金を支出した。

○ 協会負担金 172千円
 京都府砂防・治水・防災協会費

主な財源

評価・課題等
 適切な事務の執行により、河川事業を実施することができた。

事業所管課 建設部/管理課

予算科目	08土木費	03河川費	02河川維持費	01河川維持管理事業		
細事業名	01 河川環境整備事業			決算書	P.270	
総合計画	基本方針 VI うるおい安全都市		計画項目	③ 河川・海岸・港湾の整備		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額		
50,325千円	50,380千円	55千円	99.8%	50,809千円		

目的 河川に繁茂する雑草除去などの環境整備を行い、河川景観の保全並びに災害・事故防止を図る。

主要な事務・事業及び成果の概要

地元区への委託により、河川に繁茂する雑草の除去などの環境整備を行った。

○ 河川環境整備委託料（府管理河川） 49,314 千円
委託先：各町自治区、単価：25円/㎡ （単位：千円）

町名	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計
箇所数	26	17	19	27	17	67	173
金額	5,128	3,790	2,363	6,848	8,768	22,417	49,314

○ 草刈委託料（市管理河川） 845 千円
委託先：各町自治区、単価：25円/㎡ （単位：千円）

町名	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計
箇所数	8	3	4	1	2	5	23
金額	262	154	100	50	97	182	845

○ 湯川放水路樋門管理委託料 166 千円
（網野町木津地区）

主な財源

府委	河川環境整備費委託金（10/10）	49,313千円
府委	湯川放水路樋門管理委託金（10/10）	166千円

評価・課題等

○河川に繁茂する雑草を除去するなど環境整備を行うことにより、河川景観の保全及び災害・事故等の未然防止に寄与した。
○河川の草刈は、自治区の高齢化等により実施できない地区もあり、代替手段を検討する必要がある。

事業所管課 建設部/管理課

予算科目	08土木費	03河川費	02河川維持費	01河川維持管理事業		
細事業名	02 河川維持補修事業			決算書	P.270	
総合計画	基本方針 VI うるおい安全都市		計画項目	③ 河川・海岸・港湾の整備		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額		
9,359千円	15,652千円	6,293千円	59.7%	9,200千円		

目的 通水等に支障が生じている河川施設の維持修繕及び管理を行い、浸水被害、事故等の発生を未然に防止する。

主要な事務・事業及び成果の概要

河川維持補修事業として、河川の維持修繕を行った。また、6か所で維持工事を実施した。

○河川維持修繕 989千円
前田川（峰山町杉谷）、比治山川（峰山町鱒留）、貝谷川（大宮町下常吉）
塩江川（網野町塩江）

○河川維持工事 8,370千円

大谷川（峰山町長岡）	L=285.5m	2,470千円
八反田川（大宮町周枳）	L=496.8m	830千円
塩江川（網野町塩江）	L=6.5m	930千円
畑川（丹後町井谷）	L=70m	1,551千円
寺谷川（久美浜町佐野）	L=80m	2,197千円
大谷川（久美浜町栃谷）	L=70m	392千円

参考	繰越明許費を除いた最終予算額	9,360千円
	実質的な予算執行率	99.9%

■平成26年度への繰越事業 6,292千円

- ・大谷川（峰山町長岡） 平成26年6月完成 4,754千円
- ・奈良川（弥栄町黒部） 平成26年9月完成予定 1,538千円

主な財源

国補	地域の元気臨時交付金	3,000千円
----	------------	---------

評価・課題等

○河川維持のための修繕工事を行い、災害、事故等の発生を未然に防止することができた。
○災害や事故の未然防止のため、今後も計画的に修繕を行うなど、河川施設等の維持管理に努める必要がある。

事業所管課 建設部/土木課

予算科目	08土木費	03河川費	02河川維持費	01河川維持管理事業
細事業名	02 河川維持補修事業（繰越）			決算書 P.272
総合計画	基本方針 VI うるおい安全都市	計画項目 ③ 河川・海岸・港湾の整備		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考) 繰越予算額
6,312千円	7,000千円	688千円	90.1%	7,000千円
目的	通水等に支障が生じている河川施設において維持修繕及び管理を行い、浸水被害、事故等の発生を未然に防止する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成24年度から繰越した2河川で維持工事を実施した。</p> <p>○河川維持修繕 6,312千円</p> <p>寺谷水路（網野町高橋） L=77.5m 4,723千円</p> <p>木橋川（弥栄町和田野） L=30.5m 1,589千円</p>			
主な財源				
評価・課題等	<p>○河川維持のための修繕工事を行い、災害、事故等の発生を未然に防止することができた。</p> <p>○災害や事故の未然防止のため、今後も計画的に修繕を行うなど、河川施設等の維持管理に努める必要がある。</p>			
事業所管課	建設部/土木課			

予算科目	08土木費	03河川費	03河川新設改良費	01河川改修事業
細事業名	01 河川改修事業			決算書 P.272
総合計画	基本方針 VI うるおい安全都市	計画項目 ③ 河川・海岸・港湾の整備		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考) 当初予算額
18,337千円	18,338千円	1千円	99.9%	17,500千円
目的	通水等に支障が生じている河川施設において改修工事を行い、浸水被害、事故等の発生を未然に防止する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>河川改修事業としてネギ谷水路の整備を実施した。</p> <p>○河川改修工事 18,337千円</p> <p>ネギ谷水路（久美浜町浦明） L=150m</p>			
主な財源	市債 河川整備事業債（合併特例債）			17,400千円
評価・課題等	<p>通水等に支障が生じている河川において、河川工事を実施し、浸水被害、事故等の発生を未然に防止することができた。</p>			
事業所管課	建設部/土木課			

予算科目	08土木費	04都市計画費	01都市計画総務費	50都市計画総務一般経費	
細事業名	01 都市計画総務一般経費			決算書	P.272
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	① 適正な土地利用の推進	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
311千円	403千円	92千円	77.1%	547千円	
目的	都市計画業務の推進及び都市計画審議会の運営に係る事務を円滑に進める。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>都市計画業務（事業）を推進する上で必要な事務経費を支出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○旅費（普通旅費、特別旅費） 116千円 ○需用費（消耗品費） 37千円 ○使用料及び賃借料 7千円 有料道路通行料 ○都市計画関連団体会費負担金（4件） 63千円 近畿地方都市美協議会、（社）日本公園緑地協会 京都府都市計画協会、全国街路事業促進協議会 ○都市計画関連研修参加負担金 88千円 				
主な財源	府補	土地利用規制対策費交付金	51千円		
評価・課題等	<p>○都市計画区域の再編に伴い、区域マスタープランの原案調整に予定よりも時間を要し、策定に遅れが生じている。</p> <p>○都市計画区域の再編に関する諸手続きについて、平成27年3月に京都府決定されるよう業務を進め、次の段階として「京丹後市都市計画マスタープラン」の策定を進める必要がある。</p>				
事業所管課	建設部／都市計画・建築住宅課				

予算科目	08土木費	04都市計画費	01都市計画総務費	50都市計画総務一般経費	
細事業名	01 都市計画総務一般経費（繰越）			決算書	P.274
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	① 適正な土地利用の推進	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 繰越予算額	
831千円	1,000千円	169千円	83.1%	1,000千円	
目的	都市計画業務の推進及び都市計画審議会の運営に係る事務を円滑に進める。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>都市計画区域再編に伴い新たに都市計画区域となる地域について、建築基準法に基づく道路条件の適合性を調査した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○委託料 831千円 建築基準法に基づく指定道路調査委託業務 				
主な財源					
評価・課題等	<p>建築基準法に基づく指定道路の調査を委託し、道路条件の適合性を把握するための準備を整えることができた。</p>				
事業所管課	建設部／都市計画・建築住宅課				

予算科目	08土木費	04都市計画費	02都市下水路費	01都市下水路維持整備事業	
細事業名	01 都市下水路維持整備事業			決算書	P.274
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	⑥ 上下水道の整備	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
17,679千円	25,296千円	7,617千円	69.8%	18,972千円	
目的	峰山・網野都市下水路施設の維持管理を行い、住宅等への浸水被害を低減する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	網野都市下水路ポンプ施設等の修繕及び点検を実施するとともに、峰山・網野都市下水路（風呂川・小栓川）の護岸維持工事を実施した。				
	○網野都市下水路ポンプ施設光熱費	4,519千円			
	○網野都市下水路ポンプ施設等修繕料	2,345千円			
	○網野都市下水路ポンプ施設警報装置通信料等	196千円			
	○委託料	7,707千円			
	網野都市下水路草刈業務	167千円			
	網野都市下水路家用電気工作物安全管理業務	559千円			
	ポンプ施設情報配信サービス業務	69千円			
	網野都市下水路機械設備等点検業務	2,153千円			
	網野都市下水路堆積土除去業務	3,843千円			
浅茂川ポンプ場制御プログラム設定変更業務	893千円				
ごみ撤去委託料（風呂川・小栓川）	23千円				
○網野都市下水路（小栓川）用地賃借料	10千円				
○工事請負費	2,650千円				
風呂川維持工事、小栓川維持工事					
○浅茂川ポンプ場遠隔監視システム用パソコン購入（1台）	252千円				
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	17,736千円		
		実質的な予算執行率	99.6%		
	■平成26年度への繰越事業				
	・都市下水路排水ポンプ更新工事				平成26年6月完成 7,560千円
主な財源	使用料	都市下水路占用料	117千円		
評価・課題等	○施設を適切に維持管理することにより、浸水被害の低減に寄与することができた。				
	○網野都市下水路全般において塩害による劣化が散見されるため、計画的な修繕を行う必要がある。				
事業所管課	建設部/都市計画・建築住宅課				

予算科目	08土木費	04都市計画費	02都市下水路費	02内水処理対策事業		
細事業名	01 内水処理対策事業			決算書	P.274	
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	⑥ 上下水道の整備		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額		
16,806千円	162,257千円	145,451千円	10.3%	116,857千円		
目的	網野町浅茂川地区において、社会資本整備総合交付金を活用し、公共下水道浸水対策事業を実施することにより、内水による浸水被害の発生を未然に防止する。					
主要な事務・事業及び成果の概要	網野町浅茂川地区の浸水対策として、内ヶ森第1雨水ポンプ場の実施設計を日本下水道事業団へ委託して実施した。					
	○委託料	実施設計：内ヶ森第1雨水ポンプ場（土木施設）			16,000千円	
	○事務費	普通旅費、消耗品費、燃料費、印刷機借上料			806千円	
		参考	繰越明許費を除いた最終予算額	16,857千円		
			実質的な予算執行率	99.6%		
		■平成26年度への繰越事業				145,400千円
		・内ヶ森第1雨水ポンプ場建設工事委託				平成27年3月完成予定
	主な財源	国補	浸水対策下水道事業費補助金（5/10）	8,000千円		
		市債	都市下水路整備事業債（合併特例債）	8,300千円		
	評価・課題等	○実施設計を行うことにより、施設整備に向けた準備を整えることができた。				
○事業実施地区の上流域である網野地区においても浸水被害が発生しているため、早期に被害の軽減を図るため、事業計画を作成し、被害軽減に努める必要がある。						
事業所管課	建設部/土木課					

予算科目	08土木費	04都市計画費	02都市下水路費	02内水処理対策事業	
細事業名	01 内水処理対策事業（繰越）			決算書	P.274
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	⑥ 上下水道の整備	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 繰越予算額	
29,510千円	30,000千円	490千円	98.3%	30,000千円	
目的	網野町浅茂川地区において、社会資本整備総合交付金を活用し、公共下水道浸水対策事業を実施することにより、内水による浸水被害の発生を未然に防止する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成24年度から繰越した雨水ポンプ場の実施設計を日本下水道事業団へ委託して実施した。</p> <p>○委託料 29,510千円</p> <p>・内ヶ森第1雨水ポンプ場実施設計 ポンプ棟施設、機械・電気施設</p>				
主な財源	国補 市債	浸水対策下水道事業費補助金(5/10) 都市下水路整備事業債(合併特例債)	14,000千円 14,700千円		
評価・課題等	<p>○実施設計を行うことにより、施設整備に向けた準備を整えることができた。</p> <p>○工事を早期に着手し、内水による浸水被害を未然に防止する必要がある。</p>				
事業所管課	建設部/土木課				

予算科目	08土木費	04都市計画費	03公園費	01公園等指定管理運営事業																		
細事業名	01 指定管理施設運営事業			決算書	P.274																	
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	① 適正な土地利用の推進																		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																		
49,995千円	49,999千円	4千円	99.9%	50,766千円																		
目的	都市公園の峰山途中ヶ丘公園、峰山総合公園及び八丁浜シーサイドパークを適正に維持管理し、市民が快適、安心・安全に利用できるようにする。																					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>指定管理施設の管理費等を支出した。</p> <p>○需用費（光熱水費、修繕料） 264千円</p> <p>○役務費（保険料） 119千円</p> <p>○委託料 44,250千円</p> <p>峰山途中ヶ丘公園・峰山総合公園指定管理委託料 29,400千円</p> <p>八丁浜シーサイドパーク指定管理委託料 14,850千円</p> <p>○峰山途中ヶ丘公園・峰山総合公園用地賃借料 202千円</p> <p>用地借上面積：1,995㎡</p> <p>○工事請負費 4,131千円</p> <p>八丁浜シーサイドパーク修繕工事（照明改修、船形遊具解体） 1,929千円</p> <p>峰山途中ヶ丘公園修繕工事（スロープ等修繕、木製遊具改修） 2,202千円</p> <p>○備品購入費 1,029千円</p> <p>峰山途中ヶ丘公園：テント3張、乗用芝刈機1台</p> <p>峰山総合公園：硬式テニスネット3張</p> <p>(参考) 峰山都市公園利用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>利用者数</th> <th>利用料金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山途中ヶ丘公園</td> <td>83,144人</td> <td>618千円</td> </tr> <tr> <td>峰山総合公園</td> <td>77,990人</td> <td>1,941千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>八丁浜シーサイドパーク利用状況 駐車場利用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>利用人数</th> <th>25,610人</th> <th>利用台数</th> <th>6,596台</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>使用料</td> <td>305千円</td> <td>使用料</td> <td>3,298千円</td> </tr> </tbody> </table>					施設名	利用者数	利用料金	峰山途中ヶ丘公園	83,144人	618千円	峰山総合公園	77,990人	1,941千円	利用人数	25,610人	利用台数	6,596台	使用料	305千円	使用料	3,298千円
施設名	利用者数	利用料金																				
峰山途中ヶ丘公園	83,144人	618千円																				
峰山総合公園	77,990人	1,941千円																				
利用人数	25,610人	利用台数	6,596台																			
使用料	305千円	使用料	3,298千円																			
主な財源	使用料 使用料	都市公園占用料 公有財産使用料	13千円 144千円																			
評価・課題等	<p>○都市公園の維持管理を適正に実施し、市民の安心・安全な利用に供することができた。</p> <p>○各都市公園の設備及び備品について、経年劣化が目立ってきており、毎年一定の更新をすることにより、安全で利用しやすい施設として維持していく必要がある。</p>																					
事業所管課	建設部/都市計画・建築住宅課																					

予算科目	08土木費	04都市計画費	04下水道整備費	01公共下水道事業特別会計繰出金
細事業名	01 公共下水道事業特別会計繰出金			決算書 P.276
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	⑥ 上下水道の整備
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
835,000千円	835,000千円	0千円	100.0%	835,000千円

目的 総務省から示される下水道事業に対する繰出基準を参考に、公共下水道事業特別会計へ繰出金を支出することにより、同会計の経営の健全化を促進し経営基盤の強化を図る。

主要な事務・事業及び成果の概要 一般会計から公共下水道事業特別会計に対して繰出金を支出した。

[繰出金の主な内容] (単位：千円)

項目	公共下水	特環下水	合計	備考	
基準内	起債元金償還金	6,990	26,277	33,267	
	起債利子償還金	3,784	8,888	12,672	
	分流式下水道等経費	99,578	146,416	245,994	
	児童手当	1,656	96	1,752	
小計	112,008	181,677	293,685		
基準外	起債元金償還金	129,688	231,938	361,626	
	施設維持管理費	96,107	70,603	166,710	処理場5、ポンプ場7 マンホールポンプ132
	建設改良費	12,979	0	12,979	管渠布設工事 公共汚水ます設置工事他
小計	238,774	302,541	541,315		
合計	350,782	484,218	835,000		

主な財源

評価・課題等

事業所管課 上下水道部/下水道整備課

予算科目	08土木費	04都市計画費	05街なみ環境整備費	01街なみ環境整備事業
細事業名	01 街なみ環境整備事業			決算書 P.276
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	④ 住宅の供給と安心できる住環境の整備
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
40,930千円	40,961千円	31千円	99.9%	72,702千円

目的 久美浜一区地内の住民協定景観形成区域において、伝統的な街なみ保全と生活基盤施設の整備を行い、ゆとりと潤いのある住環境の整備を促進し、もって地域の活性化を図る。

主要な事務・事業及び成果の概要 久美浜一区の伝統的な街なみ保存等のため生活基盤施設の整備を推進するとともに、協議会活動費及び個人家屋の修景工事に対する補助金を支出した。(平成16年度～平成25年度の10年間事業)

○需用費 (光熱水費、修繕費)	85千円
○役務費 (保険料) 街路灯分	1千円
○工事請負費	35,800千円
誘導サイン設置工事 (12基)	1,604千円
府道久美浜気比線修景工事 自由勾配側溝L=150m、舗装工A=86㎡	8,955千円
協定区域外街路灯設置工事 (38基)	22,931千円
総合案内板設置工事 (2基)	2,310千円
○補助金	5,044千円
街なみ修景施設整備事業補助金 (3件)	4,944千円
街づくり協議会活動助成事業補助金	100千円

国補	街なみ環境整備事業補助金	20,323千円
諸収入	市有自動車損害共済金	74千円
市債	街なみ環境整備事業債 (過疎対策債)	17,900千円
市債	過疎地域自立促進特別事業債 (過疎対策債)	2,400千円

評価・課題等 ○事業最終年度であり、予定していた市府道の修景事業等の事業が全て完了し、伝統的な街なみの景観の向上に寄与することができた。
○今後、住民による街づくりをより一層進めていく必要がある。

事業所管課 建設部/都市計画・建築住宅課

予算科目	08土木費	04都市計画費	05街なみ環境整備費	01街なみ環境整備事業	
細事業名	01 街なみ環境整備事業（繰越）			決算書	P.276
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	④ 住宅の供給と安心できる住環境の整備	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考) 繰越予算額	
25,444千円	26,000千円	556千円	97.8%	26,000千円	
目的	久美浜一区地内の住民協定景観形成区域において、伝統的な街なみ保全と生活基盤施設の整備を行い、ゆとりと潤いのある住環境の整備を促進し、もって地域の活性化を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>久美浜一区の伝統的な街なみ保存等のため生活基盤施設の整備を実施した。</p> <p>○工事請負費 25,444千円</p> <p>府道香美久美浜線修景工事 14,185千円 自由勾配側溝L=577m、舗装工A=251㎡</p> <p>府道久美浜気比線修景工事 11,259千円 自由勾配側溝L=203m、舗装工A=205㎡</p>				
主な財源	国補	街なみ環境整備事業補助金	11,911千円		
	市債	街なみ環境整備事業債（過疎対策債）	13,500千円		
評価・課題等	<p>○事業最終年度であり、予定していた市府道の修景事業等の事業が全て完了し、伝統的な街なみの景観の向上に寄与することができた。</p> <p>○今後、住民による街づくりをより一層進めていく必要がある。</p>				
事業所管課	建設部／都市計画・建築住宅課				

予算科目	08土木費	05住宅費	01住宅管理費	02市営住宅維持管理事業	
細事業名	01 市営住宅維持管理事業			決算書	P.278
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	④ 住宅の供給と安心できる住環境の整備	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考) 当初予算額	
18,039千円	18,195千円	156千円	99.1%	18,723千円	
目的	公営住宅と特定公共賃貸住宅の建物や施設に係る維持管理を行い、新たに入居する方又は既に入居している方へ良好な住宅を提供し、生活の安定と社会福祉の増進を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>公営住宅法に基づく市営住宅378戸と特定公共賃貸住宅4戸の建物や施設に係る維持管理を行った。</p> <p>○修繕料（退去修繕・維持修繕等） 5,644千円</p> <p>○火災保険料・浄化槽検査手数料等 1,325千円 浄化槽検査：御陵・松岡・西橋爪団地、松岡集会所</p> <p>○草刈・消防設備等点検 1,976千円</p> <p>○土地借上料（市営住宅6団地分） 2,798千円 用地借上面積：11,026.39㎡</p> <p>○工事請負費 6,161千円</p> <p>老朽住宅の解体3戸（松田団地2戸・後ヶ浜団地1戸） 1,365千円</p> <p>屋上防水改修工事（谷替団地） 2,730千円</p> <p>公共下水道接続工事（菅団地） 2,066千円</p> <p>○負担金 135千円</p> <p>下水道加入負担金（菅団地）</p>				
主な財源	使用料	市営住宅使用料現年分	13,026千円		
	国補	公的賃貸住宅家賃対策調整補助金（1/2）	2,220千円		
	国補	地域の元気臨時交付金	2,700千円		
	諸収入	市有自動車損害共済金	93千円		
評価・課題等	<p>○住宅に困窮する方へ良好な住宅の提供を行うことで、入居者の生活の安定につなげることができた。</p> <p>○公営住宅ストック総合活用計画に基づき用途廃止及び建替（統合）を進めるとともに、適正な修繕及び維持管理を行っていく必要がある。</p>				
事業所管課	建設部／都市計画・建築住宅課				

予算科目	08土木費	05住宅費	01住宅管理費	50住宅一般経費		
細事業名	01 住宅一般経費			決算書	P.278	
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市		計画項目	④ 住宅の供給と安心できる住環境の整備	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額		
1,417千円	1,565千円	148千円	90.5%	1,186千円		
目的	市営住宅の維持管理に係る事務を円滑に進める。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市営住宅の家賃算定や入居・退去に係る事務的費用を支出した。 また、平成25年度は5年に1度行われる住生活総合調査を実施し、住まいに関する現状調査を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○委員報酬・費用弁償 298千円 <ul style="list-style-type: none"> 市営住宅入居者選考委員報酬・費用弁償 79千円 <ul style="list-style-type: none"> 選考会：年3回 委員8人（報酬支払対象7人） 統計調査員報酬（住生活総合調査） 219千円 <ul style="list-style-type: none"> 調査員9人 ○公営住宅管理システム管理委託等 142千円 ○事務費 498千円 <ul style="list-style-type: none"> 旅費、参考図書、消耗品、講習会参加負担金等 ○ソフトウェア借上料等 479千円 					
主な財源	使用料	市営住宅使用料現年分	1,038千円			
	府委	住生活総合調査委託金	252千円			
	諸収入	市有自動車損害共済金	127千円			
評価・課題等	市営住宅の入居募集を3回実施し、住宅に困窮する方への住宅提供ができた。					
事業所管課	建設部／都市計画・建築住宅課					

予算科目	08土木費	05住宅費	03住宅耐震事業費	01住宅・建築物耐震改修等事業		
細事業名	01 住宅・建築物耐震改修等事業			決算書	P.278	
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市		計画項目	④ 住宅の供給と安心できる住環境の整備	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額		
8,033千円	8,054千円	21千円	99.7%	13,502千円		
目的	住宅の耐震化率を引き上げ、地震時における人的被害を低減するとともに、建物倒壊による道路の閉塞を防ぐ。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>国の「建築物の耐震化緊急対策方針」による住宅の耐震化率を9割という目標を受け、昭和56年以前の木造住宅の耐震診断や耐震改修に係る費用の助成を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事務費 41千円 <ul style="list-style-type: none"> 旅費 ○木造住宅耐震診断委託料 1,392千円 <ul style="list-style-type: none"> 48千円×29件 業務内容：京都府登録の木造住宅耐震診断士による木造住宅の耐震性の判定 対象建物：市内の木造住宅で昭和56年以前の旧耐震基準で建てられた住宅 費用負担：診断料51千円のうち、市が48千円、申請者が3千円を負担 ○木造住宅耐震改修補助金 5,400千円 <ul style="list-style-type: none"> 900千円×6件 補助内容：昭和56年以前の旧耐震基準で建てられた木造住宅であって、耐震診断の結果、上部構造評点が1.0未満のものを、耐震改修によりそれ以上とすることに対して補助する。 補助金：改修工事費等に要した費用の4分の3の額（その額が900千円を超えるときは900千円を限度） ○木造住宅簡易耐震改修補助金 1,200千円 <ul style="list-style-type: none"> 300千円×4件 補助内容：昭和56年以前の旧耐震基準で建てられた木造住宅であって、耐震診断の結果、上部構造評点が1.0未満のものを、部分的な改修により、耐震性が向上する工事費に対して補助する。（屋根の軽量化・壁補強等） 補助金：改修工事費等に要した費用の4分の3の額（その額が300千円を超えるときは300千円を限度） 					
主な財源	国補	建築物耐震改修等事業費補助金（耐震診断1/2、耐震改修1/4）	2,346千円			
	府補	建築物耐震改修等事業費補助金（耐震診断1/4、耐震改修1/2）	3,648千円			
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○耐震診断、耐震改修とも当初予定していた件数よりも下回る結果となった。 ○耐震診断士派遣事業及び耐震改修事業の周知に努め、耐震化率の向上を図る必要がある。 					
事業所管課	建設部／都市計画・建築住宅課					

予算科目	08土木費	06港湾費	01港湾総務費	01アメニティー久美浜管理事業
細事業名	01 アメニティー久美浜管理事業			決算書 P.280
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	③ 河川・海岸・港湾の整備
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
1,999千円	2,030千円	31千円	98.4%	2,168千円

目的 京都府事業と一体的に整備されたアメニティー久美浜公園について、適正な管理と活用により、地域の活性化を図る。

主要な事務・事業及び成果の概要

アメニティー久美浜公園を適正に管理するため、管理委託料等を支出した。

- アメニティー久美浜公園消耗品等 244千円
 公衆トイレ用品・上下水道代・火災保険料、公園水道代、電気代
- アメニティー久美浜公園管理委託料 1,755千円
 管理内容：公園内の清掃及び芝生の施肥、除草、草刈、トイレ掃除等

アメニティー久美浜公園 (28,154.39㎡)

京都府と京丹後市が整備した施設を一体的に管理しているものであり、京都府施設の管理に係る経費については京都府より委託金を受けている。

(面積内訳)

京都府	10,575.29㎡
京丹後市	17,579.10㎡

主な財源 府委 アメニティー久美浜公園管理委託金 1,598千円

評価・課題等 アメニティー久美浜公園の適正な管理により、市民や観光客へ憩いの場を提供し、地域活性化に寄与した。

事業所管課 建設部/管理課

予算科目	08土木費	06港湾費	01港湾総務費	50港湾総務一般経費
細事業名	01 港湾総務一般経費			決算書 P.280
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	③ 河川・海岸・港湾の整備
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
1,146千円	1,161千円	15千円	98.7%	1,161千円

目的 京都府から受託した久美浜港湾内の漂着ゴミ等の清掃業務を港湾隣接自治会へ再委託し、港湾管理及び久美浜湾環境保全業務の円滑な推進を図る。

主要な事務・事業及び成果の概要

京都府から受託した久美浜港の清掃事業の実施及び十楽埋立地の管理(草刈)事業を行うとともに、港湾関係団体加入負担金を支出し、港湾事業を推進した。

- 久美浜港湾清掃業務委託費(港湾隣接地区へ委託) 900千円
 港湾隣接6地区：葛野、長柄、浦明、神崎、西本町、十楽
- 十楽埋立地草刈業務委託(シルバー人材センターへ委託) 89千円
- 協会負担金 150千円
 - ・全国海岸協会費 30千円
 - ・京都府海岸協会費 70千円
 - ・日本港湾協会費 50千円
- 普通旅費 7千円

主な財源 国補 海岸漂着物地域対策推進事業(10/10) 900千円

評価・課題等 ○京都府から受託した久美浜港湾内の清掃業務について、港湾に隣接している自治会へ再委託し、港湾の環境保全を図ることができた。
 ○豪雨時等には、港湾に流れ込む大量の漂着ゴミが堆積することから、緊急対応として京都府に要請する必要がある。

事業所管課 建設部/管理課